

# 城西大学 薬学部

JOSAI UNIVERSITY FACULTY OF PHARMACEUTICAL SCIENCES



# 2017



薬剤師を養成

## 薬学科

[6年制]

School of **Pharmaceutical Sciences**

食品・化粧品・  
医薬品にかかわる  
技術者を育成

## 薬科学科

[4年制]

Department of **Pharmaceutical and Health Sciences**



管理栄養士を養成

## 医療栄養学科

[4年制]

Department of **Clinical Dietetics and Human Nutrition**



# 理念

THE SPIRIT OF STUDY

建学の精神 学問による人間形成

大学の理念

「社会が発展するために必要とされる人材を育成することによって、人類の福祉に貢献すること」

## □薬学部の理念

『城西大学薬学部において学んだ者が、豊かな人間性と国際性および専門性を身につけ、地域社会の人々が主観的QOL(quality of life : 生活と人生の質)を高く維持し健康のより良い状態を目指すこと(ヘルスプロモーション)を直接的・間接的に支援し、さらに、社会のグローバル化に適切に対応することによって、本学の建学の精神である「学問による人間形成」を実現する』

## □薬学部

アドミッション・ポリシー

(入学者受入の方針)

# 医療

## 薬学科

School of **Pharmaceutical Sciences**

[6年制]

薬学科は、社会のグローバル化に対応しつつ、地域社会の人々の健康増進を支援する薬剤師の育成を目指します。このため、薬学科では「国民一人ひとりの主観的QOL(quality of life : 生活と人生の質)の改善とヘルスプロモーションを直接的・間接的に支援する努力を惜しまない人」を求めます。

具体的には…

- [1] 薬剤師として地域社会や医療現場に貢献したいと考えている人。
- [2] 食と栄養に強い薬剤師になりたいと考えている人。
- [3] グローバル化する社会に対応できる薬剤師になりたいと考えている人。
- [4] 化学に強い薬剤師として研究力を身につけ、薬学と医療の発展に貢献したいと考えている人。
- [5] 人と協力しながら、チャレンジすることが好きな人。

学科紹介 → p.11

## 薬科学科

Department of **Pharmaceutical and Health Sciences**

[4年制]

薬科学科は、人々の生活の安全確保と健康増進を支援する薬科学技術者の育成を目指します。このため、生活者の立場に立って、医薬品・機能性食品・化粧品等の有効性・安全性に関わり、「一人ひとりのQOL(quality of life : 生活と人生の質)を高め、健康のより良い状態になるように支援する努力を惜しまない人」を求めます。

具体的には…

- [1] 将来、医薬品関連の研究者または開発者になりたいと考えている人。
- [2] 将来、機能性食品などの研究者または開発者になりたいと考えている人。
- [3] 将来、化粧品や機能性化粧品などの研究者または開発者になりたいと考えている人。
- [4] 将来、生命科学関連の研究者になりたいと考えている人。
- [5] 将来、臨床検査の素養をもった薬科学技術者として、地域社会やグローバル化する社会に貢献したいと考えている人。
- [6] 化学実験や生物実験が好きの人。
- [7] 自然観察が好きの人。
- [8] 数学が得意な人。
- [9] 医薬品、機能性食品、化粧品とマネジメントを組み合わせたいと思っている人。
- [10] 多文化を理解し、地域またはグローバル化する社会で薬科学と人文科学・社会科学の境界領域にチャレンジしたい人。
- [11] 人々の健康と安心・安全に寄与して働きたいと思っている人。

学科紹介 → p.15

# 生活

## 医療栄養学科

Department of **Clinical Dietetics and Human Nutrition**

[4年制]

医療栄養学科は、人々の健康増進を支援する管理栄養士の育成を目指します。このため、一人ひとりがQOL(quality of life : 生活と人生の質)を高めるのを目指すことを直接的・間接的に支援できる人材になりたい人、健康のより良い状態を目指すために努力を惜しまない人求めます。

具体的には…

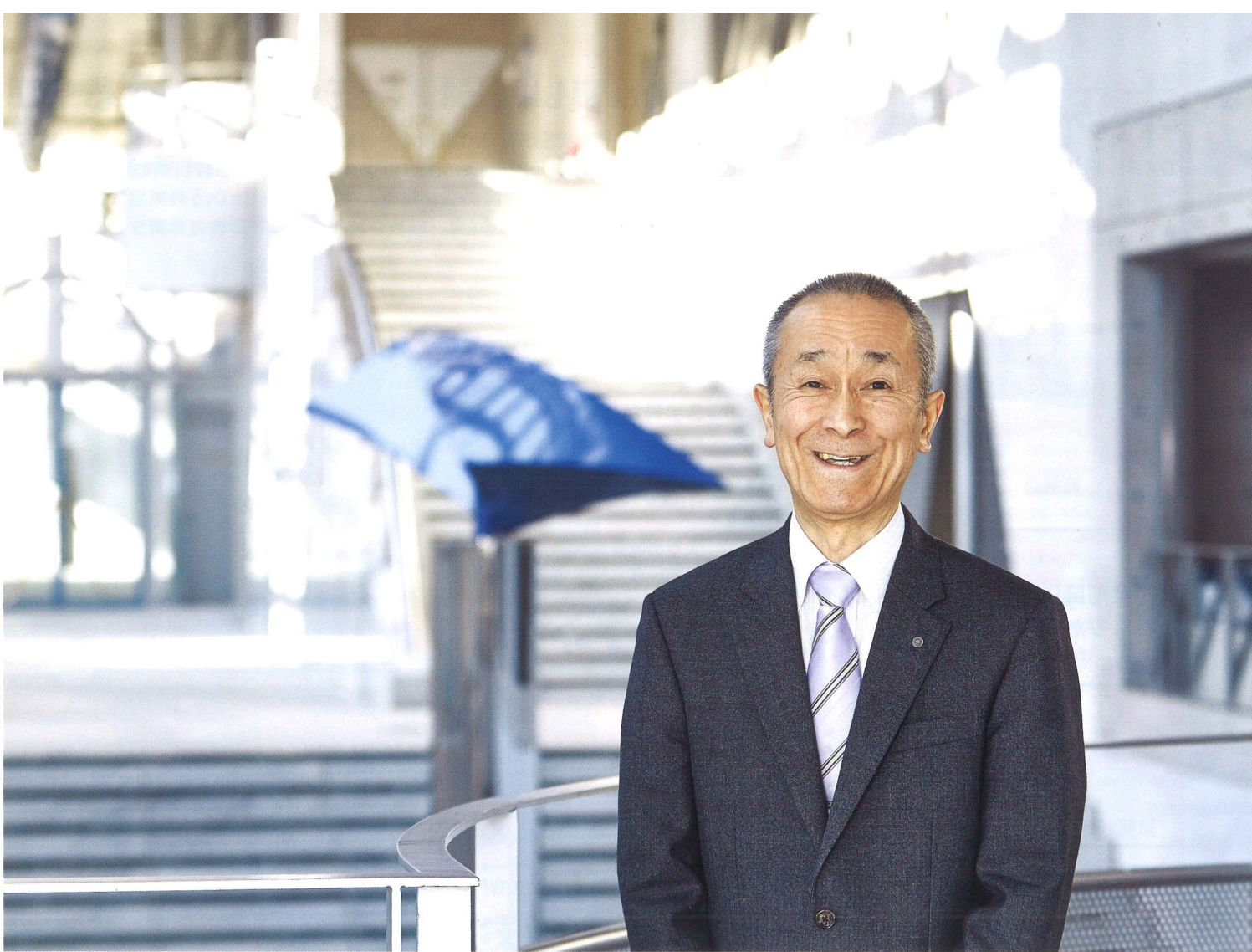
- [1] 個人を、人間をみることができると管理栄養士を目指している人。
- [2] 薬と病気と最新の栄養学を学ぼうとしている人。
- [3] 「食毒性\*」を理解し、それを食事設計に反映したい人。  
[\*栄養の偏りなどが健康に悪影響を及ぼすこと]
- [4] 地域ならびに国際的な医療活動に貢献し、チーム医療に参加したいと考えている人。
- [5] 地域社会ならびにグローバル化した社会での福祉と医療の統合を考えている人。
- [6] 遺伝子関連分野などのバイオサイエンスに強い管理栄養士を考えている人。
- [7] 機能性食品・サプリメントを安全で効果的に扱える管理栄養士を目指している人。
- [8] 傷病者や相手の立場で考えることができる人。
- [9] 地域の特性に立脚した高齢者、要介護者のヘルスケア・マネジメントを身につけたい人。
- [10] 栄養治療に必要な医薬品の知識を身につけたい人。

学科紹介 → p.19

# 食

## □薬学部の教育方針

- 1 > 学究的思考を通して自己能力の開発に努めることができ、創造的で個性に富む、社会に有為な人材を育成する。
- 2 > 学生中心型教育を根幹として自学自修を促すとともに、豊かな人間性と医療者としての倫理観を持ち、地域社会における患者と生活者の視点を重視できる人材を育成する。
- 3 > 医薬品、食品、化粧品および化学物質の利用と安全性を科学し、地域社会のみならず国際社会の健康に資するための高度の専門性と基本的研究力を有する人材を育成する。



人々が生活と人生の質を高く維持し、健康のより良い状態をめざすことを支援できる人材を育成します。

城西大学 薬学部長 從二 和彦



JOSAI UNIVERSITY  
FACULTY OF PHARMACEUTICAL SCIENCES

C O N T E N T S

- 01 理念／アドミッション・ポリシー／教育方針
- 02 学部長メッセージ
- 03 入学から卒業後の進路まで
- 05 特集：JOSAI WAY [城西大学ならではの教育]
  - 1 GO GLOBAL! 充実の国際教育
  - 2 ACT LOCAL 地域と連携した活動
  - 3 FOR THE FUTURE 総合大学が育む未来
- 城西大学の TOPICS / 城西大学 NEWS
- 09 研究室レポート
- 11 学科紹介／薬学科
- 15 学科紹介／薬科学科
- 19 学科紹介／医療栄養学科
- 23 大学院
- 25 卒業生たちの進路
- 27 キャンパス & 施設
- 29 サポートシステム
- 30 出身校一覧／沿革

城西大学薬学部の特徴は、わが国唯一の3学科構成、すなわち地域医療・チーム医療に対応できる薬剤師を育てる「薬学科」、食品・化粧品・医薬品を総合的に扱える薬科学技術者を育てる「薬科学科」、薬学の知識・技術を生かせる管理栄養士を育てる「医療栄養学科」の連携教育にあります。それに加えて、全学で進めている地域連携・地域貢献、グローバル化に向けた多くのアクティビティに、薬学部も積極的に参加します。

医療、食の現場が大きく変動している過渡期の今、「健康の実現」を目標に、現状を切りひらいていく人材を育成する城西大学薬学部は、21世紀の新しい薬学教育、薬学研究を提案しています。

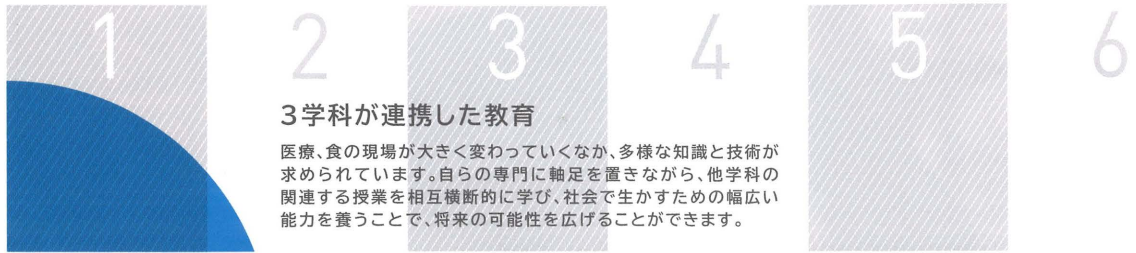
地域の人々、世界中の人々、専門を超えた領域の人々と交流のできる仕組みが揃っている城西大学薬学部で、栄養・食品にも明るい薬剤師、食品・化粧品・医薬品のプロデューサー、病気・薬も理解する管理栄養士を目指しませんか。

# 未来へ

TO THE FUTURE

## 誰かの「より良い暮らし」を支える人になる

城西大学薬学部は、「よりよく生きる (well-being)」の実践こそが健康な状態であるとし、人々の主観的 QOL に基づいた「健康」を支援できる人材の育成を教育目標としています。このため、単なる資格取得ではなく、その先にある人々の well-being の実践に貢献し、「健康」をサポートする人材の育成を念頭に、新しい時代に対応する教育体制を整えています。



### 3学科が連携した教育

医療、食の現場が大きく変わっていくなか、多様な知識と技術が求められています。自らの専門に軸足を置きながら、他学科の関連する授業を相互横断的に学び、社会で生かすための幅広い能力を養うことで、将来の可能性を広げることができます。

人々の健康増進を支援し、生活に身近な薬剤師に

## 薬学科

School of Pharmaceutical Sciences

薬剤師になりたい

6年制

相互横断的な授業

薬科学技術者・研究者・臨床検査技師になりたい

4年制

相互横断的な授業

管理栄養士になりたい

4年制

世界に羽ばたく食品・化粧品・医薬品の専門家に

## 薬科学科

Department of Pharmaceutical and Health Sciences

未来の健康を支える薬学の知識・技能を持った管理栄養士に

## 医療栄養学科

Department of Clinical Dietetics and Human Nutrition

厚生労働大臣の指定を受けた科目を修得することで、臨床検査技師国家試験の受験資格を得ることができます。

臨床検査技師  
国家試験

卒業

進学

薬科学専攻  
大学院博士前期課程  
[2年制]

飛び級制度※1

進学

医療栄養学専攻  
大学院博士前期課程  
[2年制]

卒業

管理栄養士  
国家試験

※1 2年生までの成績が特に優秀な学生は、3年生終了時までに卒業に必要な単位すべてを修得できます。3年生の成績も優秀であれば本学大学院(薬科学専攻博士前期課程)入学試験を受けることができ、合格すれば4年生を経ずに大学院に進学できます。(ただし、この場合、薬科学科の卒業を認定するものではありません)

意欲を力に変えるために

学ぶ熱意を支援します

[研究室早期配属制度]



通常、薬学科では4年生前期、医療栄養学科と薬科学科では3年生後期に所属研究室が決まるところを、それ以前に研究室に所属し、いち早く卒業研究を始めることができる制度です。一足早く白衣を着て本格的な研究に着手できることから、学生の間でも好評です。3学科とも2年生より、研究に興味があり、成績の上位の学生が対象です。対象年次の初めに興味のある研究分野の研究室に志望願を提出後、審査の上、各研究室に毎年各学年2名まで配属されます。

研究力のために

探求心を結実させます

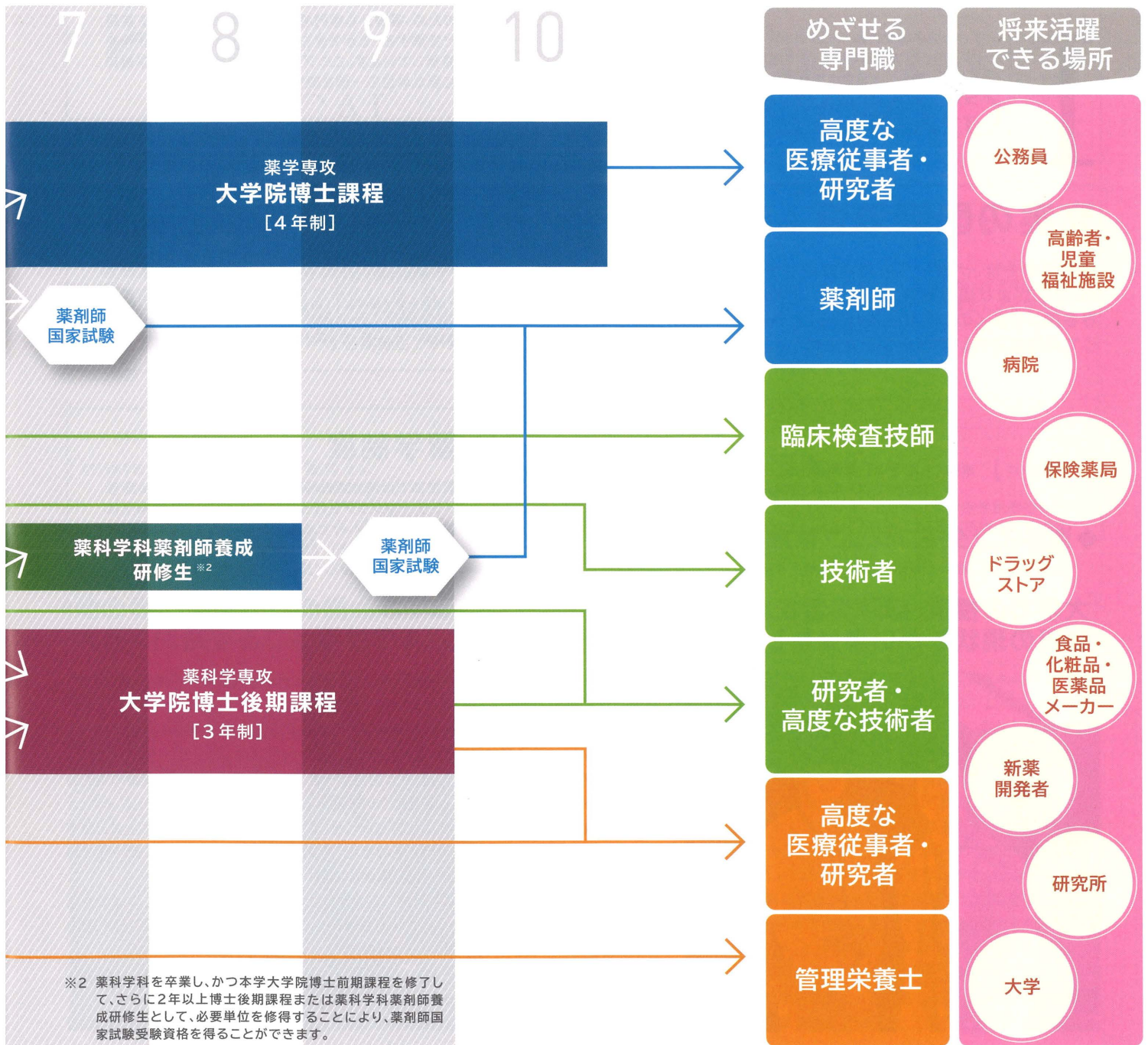
[卒業研究]



日々進歩する医療の現場では、自らが課題を発見し、それを解決する能力(問題発見・問題解決能力)が求められます。6年制薬学科では、全員がそれぞれ自分の研究テーマについて卒業論文を書き、卒論研究発表会にのぞみます。科学の視点を有する薬剤師(Pharmacist-Scientist)は、今、社会で求められており、城西大学薬学部ではその能力を確実に育てます。

## 3つの学科がコラボレートしながら、広く「健康」に携わる人材を育成します

城西大学薬学部は、管理栄養士を育成する医療栄養学科、薬科学技術者を育成する薬科学科、そして薬剤師を育成する薬学科の3学科で構成されている日本で唯一の薬学部です。3学科がコラボレートしながら、それぞれの専門分野の関係を理解できる、「健康」に関する幅広い知識を持った人材を育成します。



### 医療人マインドを形成するために

## 患者さんの気持ちに寄り添えるところを育てます

### [3学科共通授業]

病院・薬局や企業など、どんな職場であっても、医療人には健康を失った方の気持ちに寄り添うことが常に求められます。だからこそ学生であるうちに、「薬学を学ぶ」とは一体どういうことなのかを再確認し、さらに卒業後、医療人の一員となった時にも生涯にわたって必要となる意識や姿勢を育てるため、毎年、3学科共通の授業を実施しています。患者さんの気持ちを少しでも理解できるよう多くの機会が用意されています。

### □特別講演：「患者の気持ち」

20年以上の長きにわたってがんと闘い続ける女性と医師による講演会。がんとわかった時、転移が発見された時など、患者でなければわからない生々しい心の動きに、学生たちも心を動かされます。

### □スモールグループディスカッション

特別講演後、学科の枠を超えた4～5人のグループに分かれてディスカッションや発表を行います。お互いの専門が違うので、さまざまな角度から多彩な考え方があがることに気づかされます。



## 1 GO GLOBAL!



### 充実の国際教育

城西大学では、グローバル人材育成プログラムを推進するため、さまざまな国際教育プログラムを実施しています。また世界各国より多くの留学生を受け入れているため、大学生活を通じて異文化について理解する力を養うことができます。

### PICK UP

#### 英語教育プログラム

グローバル社会で即戦力として活躍できる人材育成のため、基礎から専門教育まで、すべての授業を英語で受講することができる「All English Program」を開催しています。このプログラムでは4年間で卒業に必要な単位の一部を取得することができます。

#### 語学教育

城西大学で学べる言語は11言語。多言語能力を高めるために、母語と英語に、さらに1カ国語を加えた「三言語教育」を行っています。

<城西大学で学べる11の言語> 英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ハンガリー語・チェコ語・ポーランド語・中国語・韓国語・マレー語・日本語(留学生)

#### 留学制度

薬学部では海外での病院実習などを体験できる海外インターンシップを行っています。また薬科学科では海外の薬学部へのセメスター留学を実施(修得した単位は卒業単位として認定されます)。その他、独自の海外教育プログラム(JEAP)を実施しています。

[INTERVIEW] 薬学科 5年 吉川 真維樹 さん(左) 薬学科 6年 並木 美仁 さん(右)  
(東京都・城西大学附属城西高校) (東京都・十文字高校)

### ◆海外インターンシップ体験

#### 「大学での授業、病院実習を経験し世界の現状をかいま見ました」



**吉川:**日本とマレーシアのさまざまな「違い」を知るために参加した今回の研修ですが、最初に現地大学で授業を受けた時点で早くも驚かされました。

**並木:**学生たちはとにかく積極的。講義中にどんどん発言しますし、何かを学び取るという意識も強い。これは、私たちも見習わなければいけませんね。

**吉川:**現地の学生は母国語+英語、2カ国語ができるのが当たり前。病院実習の場でも学ぶ熱意が強く、自ら学ぶという姿勢について考えるきっかけにもなりました。

**並木:**病院実習は医薬品の管理の仕方をはじめ、システムの違いを数多く知ることができて有意義だったと感じます。けれどその反面、早口の英語を聞き取るのに精一杯で自分の考えを充分に伝えることができず、歯がゆい思いをしてばかりでした。

**吉川:**それでも、英語の重要性を痛感したおかげで自分の視野が広がったのは大きな収穫。私は研修後、海外で働いてみたいとも考えるようになりました。これまで日本国内にしか目を向けてこなかった私にとって、これは大きな変化です。

**並木:**私は受け身だった自分を反省しました。今後は専門知識や語学とともに、積極性も身に付けていかないと。

**吉川:**薬剤師として社会に出るまでに、あと一歩、二歩、三歩、前進していきたいですね。

### Topics

GLOBAL | 01  
「ハラル化粧品」を開発!



埼玉県内の化粧品製造業者と共に、『動物由来成分もアルコールも一切入っていない』ハラル化粧品を開発。本取り組みは、インバウンド需要が増加するなか、化粧品市場のさらなる拡大に貢献しています。

GLOBAL | 02  
タイ・フィリピンの学生と交流!



日本・アジア青少年サイエンス交流事業「さくらサイエンスプログラム」が開催されました。タイ・フィリピンの留学生と共に製剤の共同研究や、薬局や病院、製薬会社の見学を行いました。

GLOBAL | 03  
卒業生が海外で活躍!



医療栄養学科卒業後、イギリスで登録栄養士となった加藤さんは、現在、海外の大学に進学し、研究活動を行っています。切磋琢磨しながら学びを続け、現地病院での活躍をめざしています。



# 2 ACT LOCAL

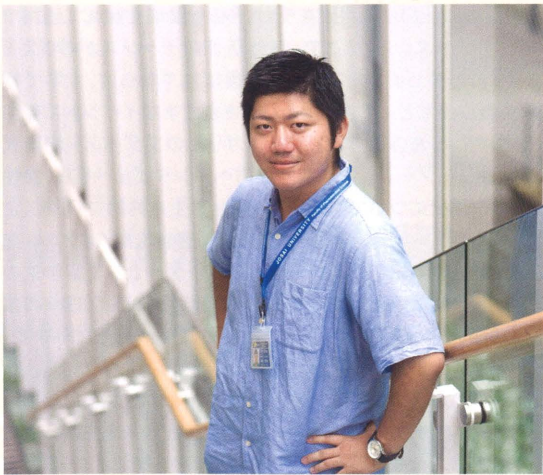
## 地域と連携した活動

城西大学は、地域の課題解決への取り組みを通じた教育・研究プログラムを体系化し、地(知)の拠点としての機能や教育の質を高める「連携教育・研究推進プロジェクト(J-CLIP)」を実施しています。

[INTERVIEW] 薬学科 5年 田中 智大 さん  
(福岡県・泰星高校)

### ◆IPEプログラム体験

「他の専門領域からの視点も学ぶことで、大きく成長することができました」



医療の現場でさまざまな専門職連携が進む中、「薬剤師は患者さんのために何ができるか」を学びたいと思い、総合病院での「IPEプログラム」に参加。このプログラムを開発・実施する「彩の国連携力育成プロジェクト」の委員を務める研究室の先生にも背中を押してもらいました。現場では医療系分野をはじめ、建築系など専門領域が異なる4大学6名の学生がチームを組み、重い疾患のある患者さんが自宅で療養をするための手段を検討、その中で患者さんやご家族、各分野の先生からお話を伺って問題点をまとめ、解決策を話し合いました。チーム内ディスカッションで、私は「自宅で血糖コントロールを行う重要性」について発言したところ、患者さんご自身で自己注射できるようリハビリのプログラムを組んでどうかと話が進展しました。それに対して建築学科の学生は「自宅環境の調整が重要」と実際に家具のイメージを書いて提示、また理学療法学科の学生は「トイレ動作のリハビリの重要性」を提言する等、視点の違いに驚かされました。それと同時に専門職として自分の意見をはっきり示すことや、広い視野で物事を捉える大切さを実感し、薬学的な知識だけでなく、多くの知識を身に付けたいと感じました。患者さんの思いや現場の生の声を聞く機会もあり、薬剤師をめざす私にとって貴重な経験となりました。卒業後はチーム医療に携わり、地域の人々に貢献できるよう知識と人間性を磨いていきます。

## PICK UP

### 健康長寿・環境創造・共生社会づくりプログラム

医療栄養学科の卒業研究として、「地域の食材を生かして人々の健康・自然環境・地域経済に貢献する」という課題に取り組んでいます。これまで、埼玉桂木柚子の種子や果皮まで全部丸ごと使った柚子ペーストを用いて、ゼリーや豆乳アイスなどを開発しました。また、狭山茶などを使用した、1個80kcalのシフォンケーキなども開発しています。

### 地域教育力向上プロジェクト

学部生が、大学院生や教員と協力して、高大連携に携わっています。これまで、スーパーサイエンスハイスクール事業として理科実験(埼玉県立熊谷女子高校)、高大連携授業(埼玉県立坂戸西高校)、大学生による学生生活に関するプレゼンテーション(埼玉県立滑川総合高校)などを実施しています。『ひらめき☆ときめきサイエンス〜ようこそ大学の研究室へ〜KAKENHI』も開催し、科学の楽しさを発信しています。

### IPEプログラム

城西大学薬学部、埼玉医科大学医学部、埼玉県立大学保健医療福祉学部、日本工業大学工学部の学生がチームを組んで、埼玉県内の医療提供施設で実習を行う取り組みです。文部科学省・平成24年度大学間連携共同教育推進事業に採択されました(彩の国連携力育成プロジェクト)。

## Topics

LOCAL | 01

### リレー・フォー・ライフ・ジャパンに参加!



2010年度より城西大学が後援している対がんチャリティーイベントに、薬学部から総勢80名の学生・教職員が参加。がんに立ち向かう決意を示すたすきリレーやフォーラム等に加わるほか、ボランティアとしてイベントの準備・開催に尽力しました。

LOCAL | 02

### 高麗川かわガール活躍中!



J-CLIPの環境保全・環境創造(高麗川プロジェクト)の一環として、薬学部の学生が、キャンパス内を流れる高麗川の美化活動、自然・生物調査、定点観測、水質検査などを行っています。時には、カヌーやアユの地引網漁、荒川本流長瀬での広報活動なども行っています。

LOCAL | 03

### 子ども大学にしているま開校中!



坂戸市、毛呂山町、越生町の小学生が参加する「子ども大学にしているま」では、薬学部の教育研究成果を、学生と教員が協力して地域の子どもたちに伝えています。これまで、模擬調剤、食事の選び方、酵素に関する実験、香水作製などを行っています。

# 3 FOR THE FUTURE



## 総合大学が育む未来

城西大学は、5学部8学科と城西短期大学を有する総合大学です。「学問による人間形成」という建学の精神のもと、人間性、視野と知性、技能を備えた優秀な人材を育成するため、先端的な教育プログラムと教育環境を用意しています。

[INTERVIEW] 医療栄養学科 4年 藤原 慧 さん  
(東京都立東大和高校)

### ◆女性リーダー育成奨励生

「海外での貴重な経験を生かし、国際交流の輪を広げています」



1年次のマレーシア短期語学研修に参加して刺激を受け、「私も国境を超えて活躍できる人になりたい」との思いが強まりました。そこで、海外研修のチャンスがもらえる「女性リーダー育成奨励制度」に応募しました。奨励生に選ばれてからは、大学で行われる式典や箱根駅伝選手への取材など、大学の顔としてさまざまなイベントに参加しました。また、春休みには念願だった海外研修としてハンガリーのブダペスト商科大学を訪問しました。現地では女性リーダーとして活躍する方へインタビューをし、女性役員が多く活躍するヨーロッパの現状について学んだり、現地学生と共同でCSR(企業の社会的責任)についてプレゼンテーションを行ったり、文化芸術を学んだり、充実した2週間を過ごしました。帰国後は国際交流サークルのリーダーとして留学生のサポートを積極的に行うほか、小学校訪問や地域イベントへの参加など、グローバル化を推進する大学の理念にしたがって、国際交流の輪を広げる活動を行っています。私は海外研修プログラムへの参加や、部活、サークル活動を通して多くの人と出会い、異なる価値観に触れ、柔軟な人間性が身に付いたと感じています。城西大学は自ら行動する人にチャンスを与えサポートを惜しみません。総合大学のメリットを生かして経験を積み重ねることで将来の選択肢も確実に広がると思います。

## PICK UP

### キャリアデザイン

学部連携によるキャリア形成教育を行います。早い時期から進路指導をスタートし、個別相談やゼミ別サポートのほか、年間80回を超える就職関連行事を内容別、学年別、学部別で開催。キャリアカウンセラーがしっかりサポートし、段階を踏みながら確実に目標へと実力を高めます。

### 副専攻制度

学部学科の枠を超えて幅広く学識が高められる「副専攻制度」。薬学や栄養、化粧品について学びながら経済学や経営学を学ぶことで、薬学の専門知識とビジネスをつなげ、将来に活かすことができます。副専攻を修了すると、卒業時に学位記とともに「副専攻修了証」も授与されます。

### 女性人材育成センター

城西大学では、グローバル化時代に必要なダイバーシティ推進(女性活躍推進)のため、女性人材育成センターによる女性ビジネスリーダーの育成を行っています。「女性リーダー育成奨励制度」などの奨学金で女子学生を支援し、さまざまな活動で女性人材を育成します。

## Topics

FUTURE | 01

### 薬局管理栄養士研究会を実施!



東京紀尾井町キャンパスで行われるこの研究会は、薬局・ドラッグストアに勤務する管理栄養士の連携と情報交換を目的としています。専門家による教育講演等が行われ、多数の参加者を集めています。

FUTURE | 02

### 業界・企業研究会にてキャリア形成支援!



薬学部(3学科)におけるキャリア形成支援の一環として毎年12月に実施され、保険薬局、病院、ドラッグストア、製薬・化粧品・食品企業、治験関連企業など計100社以上が参加しています。学生は熱心に業界・企業研究に取り組んでいます。

FUTURE | 03

### 生涯教育講座開講!



薬学部では、卒業生をはじめ、地域社会で活躍する薬剤師や管理栄養士などの医療人、医療を支える薬科学者を対象に、生涯教育講座を開講。最新情報を提供しています。

# 城西大学 NEWS

創立50周年を迎えた城西大学は、創立者の建学の精神と、国際社会で活躍する人材の育成のために教育力と教育環境の向上に取り組んでいます。

## 本学薬学部卒業生が創製に携わった医薬品が 第75回日本癌学会 JCA-CHAAO 賞を受賞

第75回日本癌学会学術総会において、本学卒業生である小林洋一さん(薬学部17期生)がJCA-CHAAO賞を受賞しました。本賞は再発・難治性急性前骨髄球性白血病治療剤「アムノレイク錠2mg(一般名:タミバロテン)」の日本のがん医療における発展に貢献した功績を称えるもので、小林さんは、創製に携わった薬学研究者および本薬の臨床研究に携わった医師ら4名と共に表彰されました。



## 学校法人城西大学 創立50周年記念式典 が城西大学で執り行われました

2015年10月31日、創立50周年記念式典が執り行われました。在校生を代表して、大学院薬学研究科1年の小林由希さんが、海外からのゲストを含む約1,300人の前で「先輩方が築かれた伝統を大切にしながら世界に広がる城西の輪を、これからの50年においても、さらに広げていく使命を感じている」「建学の精神をさらに高めていくことを約束します」と「誓いの言葉」を日本語と英語で披露しました。



## 学生食堂がおしゃれなカフェに様変わり! JU CAFE 2015 にリニューアルしました

城西大学生の食を支える学生食堂が「JU CAFE 2015」としてリニューアルオープンしました。男子学生の食欲を満たす栄養満点の定食や丼飯、麺類をはじめ、大学の厨房で毎日作る焼きたてパンや工夫を凝らしたパスタ類など、女子学生向けメニューも充実しています。カフェの中央には円形のスペースが設けられ、憩いの場としてコミュニケーションを深めることもできます。



## 水田三喜男記念館 が新設されます

記念館は多くの人々と共有するためのファウンダーズルームエリア、国内外からの来賓・来客を迎えるゲストエリア、レセプションや企画展示、ワークショップなど多様な活動を行うための多目的ラウンジスペースで構成され、国際教育や地域連携の拠点として、城西の丘から本学の姿勢を世界へ発信していきます。



## 9階建ての先端施設、新薬学部棟をあらたに建設

本学の創立50周年を記念する、最新設備と充実した機材を備えた新薬学部棟の建設準備が進んでいます。現6号館が担う機能のほとんど、アイソトープセンターを組み込んだ先端施設として活用されることになるこの新棟は、著名な建築家・阿部仁史先生による設計。6号館跡地には、機器センター、講義室、研究室、カフェテリアやラウンジを備えた理学部・薬学部が入るサイエンスビルを新設します。そのほか、隣接する薬用植物園にもセミナー等が開催可能な小校舎を構え、地域に密着した教育を実践していきます。

新薬学部棟 完成イメージ図



# 研究室レポート

LABORATORY REPORT

## 医療・健康への可能性を見つめて

薬学部は今に満足することなく、未来を見すえ、日々研究を重ねています。薬学部の3つの学科の、それぞれに特徴的な研究室をご紹介します。

### 薬学科

#### 医薬品安全性学研究室

担当教員 金本 郁男 教授 / 井上 裕 准教授 / 村田 勇 助手



Laboratory of Drug Safety Management

#### 予防から新たな治療法まで、安全な医療に多面からアプローチします

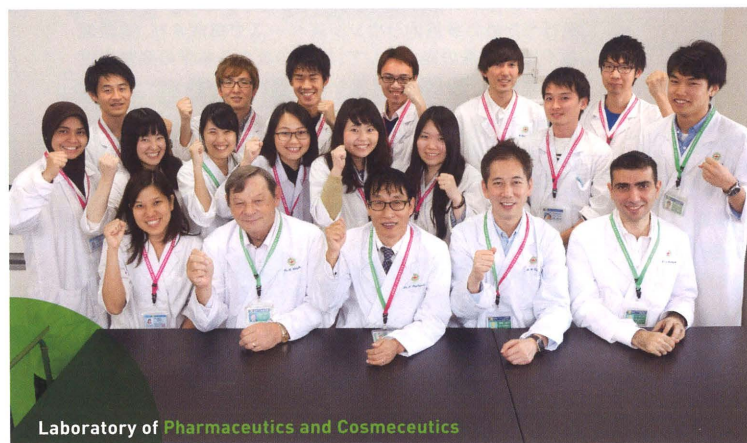
以前まで患者さんは、処方された薬を医師の指示通りに服薬すればよいとされてきました。しかし現在では、どんな成分の薬をなぜ飲むのか、さらには副作用についてまで、処方時に情報が開示され、患者さんがそれをよく理解した上で服薬できることが常識となっています。それだけに、さまざまな側面から安全性を高めた製剤が今まで以上に求められているのです。医薬品安全性学研究室では、こうした背景の中、製剤のみならず食生活からのアプローチ、医薬品の運用面からのアプローチなども視野に、実際の医療現場に活かすことのできる「医薬品の安全」についての幅広い研究を行っています。

その一例が「血糖コントロールに有効な食品の摂取方法に関する研究」です。この研究は、生活習慣病を誘発する偏った食習慣を見直すことで、血糖値を安定させたり、少ない薬で効果的な治療ができる食事の採り方などを検討しています。また、身近な食品を使って、食べるタイミングや食品の組み合わせなどを検証し、安全で効果的な食事と服薬との相関関係を考察しています。

### 薬科学科

#### 薬粧品動態制御学研究室

担当教員 杉林 堅次 教授 / 藤堂 浩明 准教授 / ウーサム ラディカダム 助手



Laboratory of Pharmaceutics and Cosmeceutics

#### 皮膚科学を発展させ、従来にない発想で製品開発に挑みます

これまで多くの大学が化学合成物質を用いて難病や生活習慣病の治療薬を研究していましたが、今世紀に入ってこれまでの研究方法を踏襲するだけでなく、新しい発想による創薬の開発が求められています。

薬粧品動態制御学研究室では、薬物を錠剤や注射剤のように投与しやすい形にする「製剤学」をベースに、化粧品の開発、アロマセラピーなどの従来の西洋薬にはない概念を用いた皮膚科学の研究など、さまざまな分野に発展させながら、創薬の新しい可能性を模索しています。

本研究室では、城西大学薬学部の理念である「一人ひとりのQOL (quality of life: 生活と人生の質) を高め、健康のより良い状態になるように支援する」という考えのもと、開発者がつくるべきは「化合物」ではなく人々が手にとりたくなる魅力的な「製品」であると考えています。そのために専門的な薬学知識とともに、コンセプト立案からパッケージデザインに至るまでに必要な企画力、マーケティング力、製造企業との折衝能力なども重視しています。そうした研究の成果の一つが、基礎化粧品セット「JU45アクアルチア」を大学発の『スキンケア効果

### 医療栄養学科

#### 食毒性学研究室

担当教員 和田 政裕 教授 / 清水 純 准教授 / 榎本 光一 助手



Laboratory of Nutritional Toxicology

#### 病気の治療を補助し、健康を増進する食品や食事を探究しています

偏った内容の食事や、体のリズムに合っていない食事を摂り続けていくうちに、動脈硬化や糖尿病、高脂血症、骨粗鬆症、がんなどの生活習慣病を発症することがあります。このように、食事によって引き起こされるヒトへのマイナス面の影響について着目し、研究するのが「食毒性学」です。食毒性学研究室では、ヒト側の背景（遺伝的要因）や、摂取する環境、食物、栄養素の問題（環境的要因）、そして食事を摂取するタイミングや、体へ影響が出るまでの時間（時間的要因）などを考慮し、多角的な視点から研究しています。

本研究室では、同じ食品や栄養素であっても、摂取の方法や期間によって、体にはプラスやマイナスの影響を及ぼす場合があることに注目しています。例えば、糖分を過剰に摂取しつづけると、この糖が体内のたんぱく質と結合して「糖化」物質が生じることがあります。この物質は老化を早め、肥満を招いて生活習慣病の引き金となります。その予防策として、「糖化」防止にはザクロジュースの摂取が有効であることを明らかにしました。また、ある種の野菜から得られる食物繊維が、肥満を抑制できる可能性を見いだしました。これらの成果を発展させ、例えば「食べながらやせる」といった、これまでの



さらに、医療の安全を考える上で重要な課題がヒューマンエラーの防止です。「薬の数を間違えた」「同じ薬でも規格が複数あることを知らなかった」など、薬学部の学生が病院実習で実際に経験したヒヤリ・ハットの事例を発生要因も含めて調査しています。調査データをもとに、効果的な防止策を実習の前に確認することで、そうした事例が大幅に減少しました。今後の薬剤師業務への活用が期待されている分野のひとつです。

このほか患者さんの経済的負担を抑えるといわれている「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」や、地震などの災害が引き起こす「クラッシュシンドローム（挫滅症候群）」についてなど、研究テーマは多岐にわたり、これまでの研究の経験や資産も活かしながら、次代に向けた「医薬品の安全」を模索しています。



## MESSAGE

3 学年の学部生と大学院生、約 50 名が在籍しており、コミュニティの中でルールを守ることやチームワークの大切さを学び、他人への思いやりを持って接することができる人に成長してもらいたいと思います。『よく学び、よく遊び、挨拶ができる』学生を育てます。

## 主な研究テーマ

- ・血糖コントロールに有効な食品の摂取方法に関する研究
- ・がん性疼痛治療薬の新規投与剤形に関する研究
- ・薬学実務実習におけるインシデントの特徴と対策に関する研究
- ・後発医薬品の製剤学的・物理化学的評価に関する研究
- ・シクロデキストリンを用いた薬物の溶解性、安定性の改善に関する研究
- ・高齢者における薬の適正使用に関する研究
- ・クラッシュシンドロームの病態解析と新規治療法の探索に関する研究

→ **薬学科** [6年制] P.11  
School of Pharmaceutical Sciences

に優れた化粧品』第 1 号として製品化したことです。またその後も血行改善や抗酸化作用などを有するハーブエキスを含んだ洗顔石鹸「JU50 ハンガリアンコスメケキ」、ローズの香りの「JUブルガリアンウォーター」や「ペタル ソパーージュ ジョーサイ ローズクリーム」などの製品を本研究室から発表しています。このように「薬学的な視点から化粧品を開発する」という、従来の創薬研究の枠にとどまらない広がりのある新しい分野を開拓しているのです。

また、本研究室は留学生の受け入れにも積極的です。マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、中国などアジアからの留学生が 20 人以上在籍し、日本の学生とともに熱心に学んでいます。ムスリムの学生も多いことから、アルコールや豚由来の原料を使用しないなど戒律にそって処理された、ハラール化粧品の開発も主導しました。こうした研究・開発は、化粧品生産額が全国 1 位\*である埼玉県内の地域企業との共同で行っています。



\*2012年・2013年「経済産業省生産動態統計年報化学工業統計編」より

## MESSAGE

21 世紀はアジアの時代です。私たちの研究室が、また城西大学が、日本やアジアの、そして世界の医薬品開発・化粧品開発の一つのコアとなれるようがんばっていきます。失敗を恐れるよりまずチャレンジを。イノベーションを起こすグローバル人材集まれ!

## 主な研究テーマ

- ・医薬品や化粧品の有効成分の経皮吸収および皮内動態制御
- ・製剤設計やデリバリー制御による薬効もしくは効能効果の増強
- ・in silico 皮膚透過性予測システムの開発
- ・動物実験代替法の考え方をういた皮膚透過性および皮膚刺激性試験の開発

→ **薬科学科** [4年制] P.15  
Department of Pharmaceutical and Health Sciences

常識を変えるような疾病予防法の開発も視野に入れ、研究を進めています。

また、食事内容やその食べ方によっては、飲んだ薬が同じでも、効き方が変わることがあります。このような薬と食品の相互作用の解析から、管理栄養士が服薬中の患者さんに対し、食事をどのようにコントロールするかなど、薬と食事との相関を考慮しつつ、よりよい栄養指導ができるようにしたいと考えています。このように食毒性学は、医療栄養学科が薬学部の学科の一つであることがよくわかる、特徴的な学問と言えます。

本研究室では、分子生物学的解析などの実験室レベルの研究だけでなく、患者さんからの聞き取り、生活行動パターン記録などの調査データを検証し、結果を常に複数の視点から評価・発展させています。また、自分自身で見つけたテーマに食毒性学の考え方を応用し、新たな研究に挑戦する積極的な姿勢を大切にしています。



## MESSAGE

応用力があり社会から必要とされる人材となるため、物事を分析的に見るだけでなく、研究や演習を通じて偏ることのない広い視野を持ち、多角的に考えていく力を養ってほしいと思っています。多次元からの視点を持つことは、大学院に進学してからも役立つことでしょう。

## 主な研究テーマ

- ・腸内細菌に影響を与える食品成分と腸疾患予防の研究
- ・ロコモティブシンドロームの発症とそれを予防する食品成分の影響
- ・炎症抑制効果を持つ食品成分の摂取の影響とそのメカニズムの解明
- ・糖化と生活習慣病との関連ならびに抗糖化食品成分の研究
- ・薬膳食材の摂取効果に関する研究
- ・有病者の生活環境と食毒性的対応の必要に関する研究

→ **医療栄養学科** [4年制] P.19  
Department of Clinical Dietsitics and Human Nutrition

# 薬学科

School of Pharmaceutical Sciences

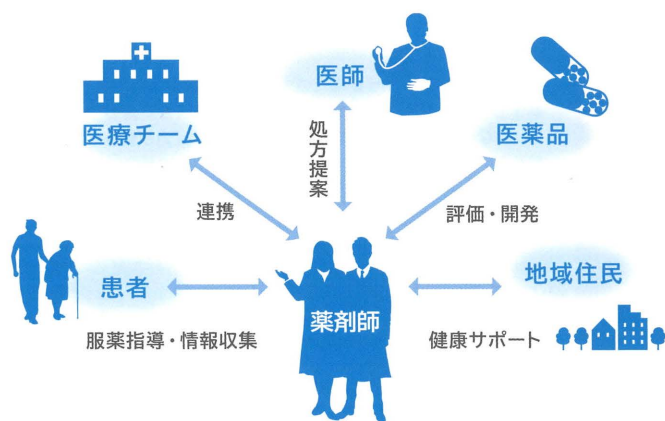
[6年制]

人々の健康増進を支援し、  
生活に身近な薬剤師に

## 学科 紹介

めざすのは  
健康と薬の  
コーディネーターです

「生活する人」の視点を忘れずに、社会に、地域に、医療現場に貢献できる薬剤師を育成します。そのため、病気メカニズムやその治療法と薬に関する化学的側面をバランスよく学んでいきます。さらに、広い視野を持った薬剤師になるために、健康や医療に関わりのある栄養や食品についての科目も充実。服薬指導・情報収集に欠かせないコミュニケーション能力を養うために、医療栄養学科、薬科学科と連携した授業も展開しています。



3年

小宮 菜々さん  
(埼玉県・狭山ヶ丘高校)

### 「テラーメイドの医療」を実現できる薬剤師へ

新しく開発される薬は効き目が鋭く、使いこなすには高度な知識・技術が必要です。副作用を少なくするために、患者さんごとの遺伝的特徴を把握し、その人に合った治療計画を立てることができるなど、テラーメイドの医療を実現できる薬剤師が求められています。

### 食と栄養に強い薬剤師へ

薬と食事は、切っても切れない関係にあります。薬剤師が広く地域のヘルスケアのトータルコーディネーターとして期待されていることを考えると、薬に加えて食と栄養に強い薬剤師のニーズはますます高まっていくでしょう。

### 基礎と臨床のバランスを重視、城西大学ならではのカリキュラム

薬の化学的側面を学ぶとともに、体の仕組み・病気の成り立ちも並行して学習していくことによって、薬そのものだけでなく、それを使う「患者中心の医療」を学びます。

### 早期研究室配属

詳しくは → p.03

成績優秀者は低学年時(2年生)から研究室配属が認められます。

### 薬剤師国家試験に対して低学年からきめ細かく対策支援

生物学系・生理学系科目と化学などの基礎科目を低学年からバランスよく実施しています。医薬分業と医療の高度化に対応できる、質の高い薬剤師の育成をめざしています。

取得できる資格

薬剤師国家試験受験資格

卒業生たちの進路 → p.25

※薬剤師資格を取得すれば、医薬部外品、化粧品または医療用具の製造(輸入販売)所の責任技術者、毒物劇物取扱責任者、薬事監視員、麻薬管理者、食品衛生管理者、食品衛生監視員、環境衛生指導員、検査委員、船舶に乗り込む衛生管理者、外国製造医薬品等の国内管理者などの業務を行うことができるようになります。



## 1年 松村 朋美 さん

(山口県・誠英高校)

### 入学後から薬学科ならではの イベントが充実しています

人々の健康に貢献できることにやりがいを感じ、薬剤師の道を選びました。城西大学なら緑豊かで開放的な環境で学べます。私は山口県からの進学ですが、思った以上に全国各地の出身者が多く、さまざまなバックボーンを持った友人ができて視野がとてま広がりました。学びに関連した行事も多く、1年次の前期には薬学部全体で「白衣式」が開催されます。これは学章と自分の名前が入った白衣に袖を通し、薬学への想いを新たにする厳かな儀式です。この式典で薬学を学ぶ者の心構えなどを聞き、緊張感と夢に近づくと感じました。地域の薬局で行う業務の早期体験や、部活の仲間と地域のイベントに参加する機会もあり、コミュニケーション能力も自然と身に付いていきます。2年次には研究室への早期配属制度にも挑戦したいと思います。多彩な制度を利用してさらに学びを深めたいと考えています。

## 4年 造賀 健洋 さん

(埼玉県・城西大学付属川越高校)

### これまでの基礎的な積み重ねが 専門的な学びにつながっていきます

学年が上がると、座学や実験で得た複数の知識を、断片ではなく体系的に理解できるようになり、専門的な学びがますますおもしろくなります。たとえば「薬理学」の授業では化学物質がどのようなしくみで生体に影響するのかを、過去に学んださまざまな現象と関連付けながら考察します。この分野に魅力を感じ、私が選んだ研究室も「臨床薬理学」です。肝臓の増殖や再生に関する物質の研究に参加しています。未知の実験器具の使い方を覚えたり、論文の書き方を学んだり、学ぶ量はこれまでと比べものにならないほど多くなりましたが、担当の先生はとても丁寧に教えてくれますし、集中力や効率の良い勉強法、オンオフの切り替えなどが身に付きました。3年次まで続けていたバスケットボールも「一歩先を考える」という点で実験などにも通じる有意義な経験でした。



## 5年 橋本 知也 さん

(東京都・錦城高校)

### 薬の情報をよりわかりやすく 伝えられる薬剤師が目標です

5年次の6月から2カ月半、医療現場を体験する病院実習を経験しました。調剤や服薬指導のほか、患者さんから副作用歴やアレルギーの有無などをヒアリングしたり、看護師の方から薬の種類や量について質問を受けたり、さらに栄養サポートチームの回診に参加するといった経験を通して、薬剤師がチーム医療の一員であることを実感しました。多くの人と接する中で気付かされたのは、薬剤師に求められるコミュニケーション能力の重要性です。「注射ではなく内服薬がいい」とおっしゃる患者さんにそれぞれの処方の違いを説明するなど、専門知識を患者さんに合わせた言葉で伝えなければならない場面がとて多いのです。私も相手の気持ちになってわかりやすく薬の説明ができ、正しく理解していただいたうえで服薬していただけるような薬剤師になりたいです。1月には薬局実習があり、より多くの方と接することができることを期待しています。



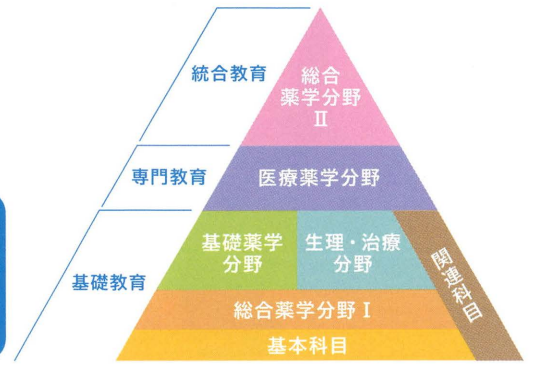
# 科目紹介

## 基礎と臨床のバランスのとれた幅広い進路に対応するカリキュラム

目標とする薬剤師

- \* 医療人としての強い自覚と行動力を有する薬剤師
- \* 指導的立場に立つことができる薬剤師
- \* 在宅医療・地域医療に貢献できる薬剤師
- \* 栄養学・食品機能学の素養を有する薬剤師
- \* 関連する広範な分野で活躍できる薬剤師
- \* グローバルな視点から医療に貢献できる薬剤師

教育の流れ



### 薬学科 カリキュラム一覧

	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
<b>基本科目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フレッシュマンセミナー(薬学)A</li> <li>フレッシュマンセミナー(薬学)B</li> <li>TOEIC<sup>®</sup>イングリッシュ I A</li> <li>TOEIC<sup>®</sup>イングリッシュ I B</li> <li>TOEIC<sup>®</sup>イングリッシュ I C</li> <li>TOEIC<sup>®</sup>イングリッシュ I D</li> </ul>						
<b>総合薬学分野 I</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬学概論</li> <li>生物学入門</li> <li>基礎化学</li> <li>基礎物理学</li> <li>薬学数学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア体験</li> <li>総合生物</li> <li>薬学総合演習 A</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護/介護/社会福祉演習</li> <li>薬学総合演習 B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーション体験演習</li> </ul>			
<b>基礎薬学分野</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>化学 A</li> <li>化学 A 演習</li> <li>生物学 A</li> <li>生物学 B</li> <li>細胞生理学</li> <li>化学 B</li> <li>化学 B 演習</li> <li>物理化学 A</li> <li>微生物学</li> <li>基礎有機化学演習</li> <li>生化学 A</li> <li>生化学 B</li> <li>薬学実習 A (コンピュータ活用を含む)</li> <li>薬学実習 B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>物理化学 B</li> <li>有機化学 A</li> <li>有機化学 B</li> <li>分析化学 A</li> <li>分析化学 B</li> <li>病原微生物学</li> <li>免疫学 ← PICK UP!</li> <li>生薬学</li> <li>薬学実習 D</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公衆衛生学 A (含放射化学)</li> <li>有機化学 C</li> <li>生化学 C</li> <li>医薬品化学演習</li> <li>生物有機化学演習</li> <li>生物統計学演習 A</li> <li>有機化学演習</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>定量的構造活性相関</li> <li>医薬品の製造プロセス</li> <li>物理化学演習</li> <li>放射化学実習</li> </ul>		
<b>生理・治療分野</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>解剖学</li> <li>生理学 A</li> <li>医療における栄養</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生理学 B</li> <li>基礎薬理学</li> <li>薬理学 A</li> <li>基礎栄養学</li> <li>病態学 ← PICK UP!</li> <li>解剖学演習</li> <li>薬学実習 C (コンピュータ活用を含む)</li> <li>化粧品・医薬部外品学 A</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬物治療学 A</li> <li>薬物治療学 B</li> <li>薬理学 B</li> <li>異物代謝学</li> <li>薬理学 C</li> <li>中毒学</li> <li>病態学演習 A</li> <li>病態学演習 B</li> <li>薬学実習 E</li> <li>栄養学</li> <li>化粧品・医薬部外品学 B</li> <li>食品機能学 A</li> <li>食品機能学 B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬物治療学 C</li> <li>医療栄養学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>病理学</li> <li>ハープ論</li> <li>臨床検査学</li> <li>臨床分析学</li> <li>化粧品・医薬部外品学演習</li> </ul>		
<b>医療薬学分野</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>物理薬剤学 A</li> <li>物理薬剤学 B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調剤処方学</li> <li>生物薬剤学</li> <li>薬物動態学</li> <li>漢方薬</li> <li>薬学実習 F ← PICK UP!</li> <li>臨床心理学</li> <li>天然物化学</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>緩和外科学</li> <li>医療栄養学演習</li> <li>食品医薬品相互作用論 ← PICK UP!</li> </ul>		
<b>総合薬学分野 II</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>薬学英語入門</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調剤処方学</li> <li>生物薬剤学</li> <li>薬物動態学</li> <li>漢方薬</li> <li>薬学実習 F ← PICK UP!</li> <li>臨床心理学</li> <li>天然物化学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会と薬学</li> <li>公衆衛生学 B</li> <li>薬事法制度概論演習</li> <li>薬学総合演習 C</li> <li>薬学総合実習・演習 A</li> <li>薬学総合実習・演習 B</li> <li>薬学総合実習・演習 C</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入講義・演習</li> <li>薬局実習</li> <li>病院実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学内実務実習演習</li> <li>薬毒物分析(演習を含む)</li> </ul>	
<b>卒業研究</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業研究</li> <li>新薬開発論</li> <li>公衆衛生学 C</li> <li>IT・グローバルイノベーション論</li> <li>試験・統計学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業研究</li> <li>新薬開発論</li> <li>公衆衛生学 C</li> <li>IT・グローバルイノベーション論</li> <li>試験・統計学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業研究</li> <li>新薬開発論</li> <li>公衆衛生学 C</li> <li>IT・グローバルイノベーション論</li> <li>試験・統計学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医薬品・食品・化粧品マーケティング論</li> <li>生物統計学演習 B</li> <li>バイオインフォマティクス</li> <li>データ解析とコンピュータ活用</li> <li>医療ボランティア</li> </ul>		
<b>関連科目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際グローバル研修 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数理解析 A・B など</li> </ul>					
	TOEIC <sup>®</sup> イングリッシュ II A・B TOEIC <sup>®</sup> イングリッシュ III A・B						
	薬学韓国語 薬学中国語 海外薬学英語研修 I 海外薬学英語研修 II 海外薬学英語研修 III						

※○は必修科目 ※カリキュラムは2016年度入学者用

## 薬剤師国家試験・薬学共用試験に関して

一人で勉強するというよりも、研究室のみんなとグループ学習をします。自分の得意なところは教え、苦手なところはみんなで学ぶ、そのような環境がレベルアップ（学力向上）につながります。国家試験もみんなで協力して「全員合格」をめざします。

## 学外実習について

病院・薬局で2カ月半ずつ実習を行います。患者さんに薬剤師と同じように接することができる初めての体験です。それまで学んできた知識を確認しながら、実際に調剤や、患者さんへの薬の説明を行います。現場で働いている薬剤師さんやさまざまな方と接することで日々たくさんのお話を学べます。

## 卒業研究を含めたアドバンスト教育について

4年次より、病院・薬局実習のほかに卒業研究を行います。研究分野ごとに配属を行っているため、自分の興味のある研究を行うことができ、実験の進捗状況を研究室内で討論することでコミュニケーション・プレゼンテーション能力の向上にもなります。卒業研究を行うのと並行して大学院博士課程の授業も受けられるので、高度な知識と実践力が身に付きます。  
(大学院に進学した場合には、取得した単位は、大学院の単位として認定されます)



### PICK UP 授業

**PICK UP!** 基礎薬学分野  
2年次必修科目

## 免疫学

異物の侵入に対して、ヒトの体はどのような反応をするのか、なぜそんな反応をするのかを学びます。具体的には、物理的・生理的・化学的にどんな反応をするのか、どの組織や細胞がどんな役割を果たすのかなど、分子レベルにまで及んで修得します。



**PICK UP!** 生理・治療分野  
2年次必修科目

## 病態学

薬物治療に貢献するために、高血圧や動脈硬化など、実際の医療現場でしばしば遭遇する主要な疾患の定義や症候、病態生理について学び、それらの治療に用いられる代表的な医薬品に関する基本的知識を修得します。



**PICK UP!** 医療薬学分野  
3年次必修科目

## 薬学実習F

現代の医療や医薬品の開発・生産には、遺伝子を取り扱う技術が不可欠なものになっています。実習ではDNAの抽出から増幅、遺伝子組み換えの基礎まで多様な項目を通して遺伝子の取り扱い方を体験します。あわせて、遺伝情報を個人情報の一つととらえ、医療人として遺伝情報を取り扱う責任と重要性を学びます。



主な疾患に対して  
どう治療すれば  
いい？

外部から  
侵入した  
異物に体は  
どう反応する？

遺伝子を  
どうやって  
取り扱う？

注射剤などを  
無菌的に  
調製します

知らずに  
組み合わせると  
よくない  
ことも!?

治療における  
薬剤師の  
関わり方とは？

**PICK UP!** 医療薬学分野  
4～6年次選択科目

## 食品医薬品相互作用論

医薬品は、同時に摂取する食品によっては、その効き目に変化が生じることがあります。また、医薬品を服用している状態では、薬の影響から特定の栄養素が不足してしまうことも考えられます。そのように医薬品と食品は切っても切れない関係にあるので、薬剤師として知っているべき相互作用を学びます。



### 【施設】 無菌操作室

薬学総合実習・演習では、注射剤などを無菌的に調製する方法も学びます。薬剤師の注射剤業務への積極的な関わりが期待されており、それに関する学習は必須です。無菌操作室の豊富な設備を用いて効果的な学習が行えます。

**PICK UP!** 総合薬学分野Ⅱ  
4年次必修科目

## 薬学総合実習・演習

基本的な調剤技術を学ぶため、実習用処方箋に従った調剤にチャレンジします。薬物治療、処方解析、服薬指導、調剤監査など、薬局業務に関わる基礎事項を学びながら、病気とその治療に対して薬剤師がどう関わっていくかを考えます。



# 薬科学科

Department of **Pharmaceutical and Health Sciences**

[4年制]

世界に羽ばたく  
食品・化粧品・医薬品の専門家に

## 学科紹介

めざすのは  
食品・化粧品・医薬品の  
プロデューサーです

3年  
中林 なつみさん  
(長野県・伊那弥生ヶ丘高校)

「well-being (より良く生きる)」をポリシーに、食べる人・使う人・服用する人の視点に立って、食品・化粧品・医薬品をプロデュースできる人材を育成します。そのため、3つの分野を相互横断しながらトータルで学び、研究開発はもちろん、製造や販売まで携わることができる、充実した選択科目を設置しています。また、「生活する人」に寄り添った情報を発信するための、薬学科、医療栄養学科と密接に連携したカリキュラムは、城西大学ならではの強みです。

### 体と化学物質の関係を見極められる薬科学技術者へ

医薬品だけでなく、機能性食品、化粧品、家庭用化学製品なども、化学物質でできています。人の体と化学物質の関係について考え、食品・化粧品・医薬品の研究開発ができる薬科学技術者を育成します。

### 化粧品の開発・製造・販売に関わる専門家へ

皮膚生理に働きかけて健康に保つことを目的とした「機能性化粧品」が話題になっています。そうした強い生理効果を持った化粧品の安全性をチェックしたり、開発・製造・販売に関わることでできる専門家を育成します。

### 薬科学の素養を持った臨床検査技師へ

的確な検査を行うだけでなく、薬や病気に強い、研究力の高い臨床検査技師を育成します。

### 早期研究室配属

詳しくは → p.03

成績優秀者は低学年時(2年生)から研究室配属が認められます。

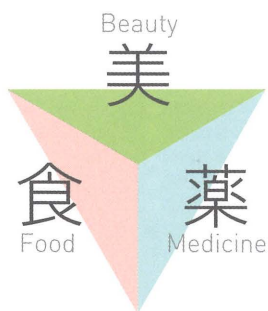
### 学部を横断したカリキュラム(副専攻)

研究・開発・製造・販売にかかわる専門家には幅広い知識と視野が求められています。城西大学では学部・学科の枠を超えて学ぶ「副専攻」制度があり、総合大学であるからこそできる強みです。経済学・経営学・理学など各学部の講義を受講することが可能です。この制度は薬学部では薬科学科の学生だけが利用できます。



薬科学  
技術者・  
研究者

評価・開発



#### 取得できる資格

臨床検査技師(国家試験受験資格)\*1  
放射線取扱主任者  
薬剤師(国家試験受験資格)\*2  
危険物取扱者  
理科教諭\*3

ビューティケアアドバイザー  
ヘルスケアアドバイザー  
登録販売者  
医薬情報担当者(MR)  
健康食品管理士

\*1 厚生労働大臣の指定を受けた科目を修得することで、臨床検査技師国家試験の受験資格を得ることができます。

\*2 薬科学科を卒業し、かつ本学大学院博士前期課程を修了して、さらに2年以上博士後期課程または薬学部薬科学科薬剤師養成研修生として、必要単位を修得することにより、薬剤師国家試験受験資格を得ることができます。

\*3 教職課程の授業単位を修得することで、卒業時に教育職員免許状を取得できます。

・中学校教諭一種免許状(理科)・高等学校教諭一種免許状(理科)

卒業生たちの進路 → p.25



# 1年

青山 明日香 さん  
(千葉県・西武台千葉高校)

## 親しみやすい雰囲気の中、 安心して基礎から学べます

創薬の研究をしたいと考えて薬科学科を選びました。入学して感じたのは学科全体の温かな雰囲気です。担任の先生が親身に面倒を見てくれますし、授業を担当する先生方も学生の目線で気さくに話してくれます。新入生のフレッシュマンキャンプや学科の交流会といった入学前後のイベントも多く、友人もすぐにできました。試験前には図書館のグループ学習室でみんなと教え合いながら知識を確認しています。先生が主宰する研究室の先輩や部活の仲間とも学年・学部垣根を越えたお付き合いができ、コミュニケーション力が養えるのも魅力の一つです。授業は高校の理科の復習を兼ねた基礎科目で足元を固め、少しずつレベルを高めていくので難しさは感じません。本格的な実験機器を用いた実習などもいよいよ始まり、夢に一步步近づいていることを実感しています。

# 3年

佐藤 晴香 さん  
(北海道立帯広柏葉高校)

## 先生方の多様な研究成果に 進路の広がりを感じます

3年になり、学びの専門性が高まるにつれて自然と机に向かう習慣が身に付いてきました。また実習では実験結果に考察を加え、プレゼンをする場面が増え、グループ内で多様な意見をまとめる力や、自分の考えをわかりやすく人に伝えるなどを磨いていく必要性を感じています。薬科学科の先生方は、薬に限らず化粧品や機能性食品などさまざまな分野で成果を出されていて、私たちの将来にも多彩な進路が広がっていることを教えてください。私は、探究心が刺激される魅力的な研究にひかれ、「早期配属制度」を利用して創薬の基本となる有機化学を応用した生物有機化学の研究室に入りました。研究室には留学生が多く、接していく中で「自分も海外へ留学したい」という気持ちが高まり、英語の勉強も毎日続けています。今後自分の得意分野をどのように将来につなげられるか、とても楽しみです。



# 4年

羽田 共輝 さん  
(東京都・東京成徳大学高校)

## 自分らしいテーマを見つけて 薬学の新たな可能性を探せます

国家試験対策の勉強に時間を縛られることなく、自分らしいテーマや強みを見つけ、自由に発展させていけるのが薬科学科の大きなポイントです。私は「薬粧品動態制御学」の研究室で、飲むスキンケア製品の研究を行っています。これまで肌に直接塗っていた成分を薬やサプリメントにすることができれば、まったく新しい製品が生まれます。その可能性を、実験を通して検討しているところです。また、研究室はバーベキューやクリスマスなどイベントの多いのも特徴で、先生や先輩、留学生と交流を深めながら、学びと遊びのメリハリのある充実した日々を送っています。薬科学科では人々の健康に対して医薬品の枠にとどまらない幅広いアプローチを検討することができます。卒業後は大学院に進み、自らの可能性をもっと試してみたいと考えています。



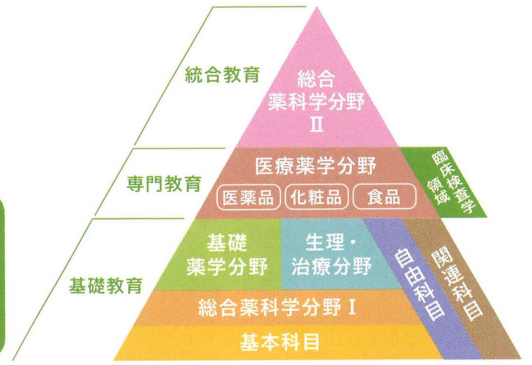
# 科目紹介

## 食品・化粧品・医薬品について 幅広い知識を総合的に学べる カリキュラム

- \* 日本の食品・化粧品・医薬品の高い技術を世界に発信できる技術者
- \* 食品・化粧品・医薬品の安全性に関わる技術者
- \* 医療用食品の設計・開発に関わることのできる技術者
- \* 化粧品の開発に関わることのできる技術者
- \* 医薬品の開発に関わることのできる技術者
- \* 薬剤師・管理栄養士と連携できる技術者
- \* 臨床検査分野でも活躍できる技術者

目標とする  
技術者

教育の流れ



### 薬科学科 カリキュラム一覧

	1年次	2年次	3年次	4年次
<b>基本科目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フレッシュマンセミナー(薬科学)A</li> <li>フレッシュマンセミナー(薬科学)B</li> <li>TOEIC®イングリッシュ I A</li> <li>TOEIC®イングリッシュ I B</li> <li>TOEIC®イングリッシュ I C</li> <li>TOEIC®イングリッシュ I D</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬科学総合演習 A</li> <li>総合生物</li> <li>薬科学演習 A</li> <li>臨床検査総合演習 A</li> <li>ボランティア体験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬科学演習 B</li> <li>薬科学総合演習 B</li> <li>臨床検査総合演習 B</li> <li>看護/介護/社会福祉演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床検査技師国家試験合格への学習支援</li> <li>※臨床検査学領域の科目を修得することで、卒業後に受験資格を得ることができます。</li> </ul>
<b>総合薬科学分野 I</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医薬品・食品・化粧品概論</li> <li>薬学数学演習</li> <li>基礎生物学</li> <li>基礎物理学</li> <li>基礎化学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>有機化学 A</li> <li>有機化学 B</li> <li>分析化学 A</li> <li>分析化学 B</li> <li>免疫学</li> <li>生薬学</li> <li>生物統計学演習 A ← PICK UP!</li> <li>薬科学実験 D</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公衆衛生学 A (含放射化学)</li> <li>有機化学 C</li> <li>医薬品化学演習</li> <li>生物有機化学演習</li> <li>有機化学演習</li> <li>放射化学実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>物理化学演習</li> </ul>
<b>基礎薬学分野</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>化学 A</li> <li>化学 B</li> <li>生物学 A</li> <li>生物学 B</li> <li>細胞生理学</li> <li>物理化学 A</li> <li>微生物学</li> <li>生化学 A</li> <li>生化学 B</li> <li>化学 A 演習</li> <li>化学 B 演習</li> <li>基礎有機化学演習</li> <li>薬科学実験 A (コンピュータ活用を含む)</li> <li>薬科学実験 B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生化学 C</li> <li>物理化学 B</li> <li>病原微生物学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬理学 B</li> <li>病態学演習 A</li> <li>薬科学実験 E</li> <li>臨床薬理学 A</li> <li>臨床薬理学 B</li> <li>異物代謝学</li> <li>薬理学 C</li> <li>機能性食品科学 B ← PICK UP!</li> <li>臨床分析学</li> <li>臨床生理学 B</li> <li>診断放射化学</li> <li>病理組織細胞学</li> <li>医療安全管理学</li> <li>中毒学</li> <li>病理学</li> <li>病態学演習 B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床薬理学 C</li> <li>ハーブ論</li> <li>臨床栄養学</li> <li>臨床検査学</li> <li>臨床栄養学演習</li> <li>化粧品・化粧品学演習</li> <li>薬膳・機能性食品科学実習</li> <li>薬学実習 E</li> <li>臨床化学実習</li> </ul>
<b>生理・治療分野</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>解剖学</li> <li>生理学 A</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生理学 B</li> <li>基礎薬理学</li> <li>薬理学 A</li> <li>基礎栄養学</li> <li>化粧品・化粧品学 A ← PICK UP!</li> <li>解剖学演習</li> <li>病態学</li> <li>薬科学実験 C (コンピュータ活用を含む)</li> <li>機能性食品科学 A ← PICK UP!</li> <li>栄養生理学</li> <li>臨床化学</li> <li>化粧品・化粧品学 B ← PICK UP!</li> <li>臨床生理学 A</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物薬剤学</li> <li>薬科学実験 F</li> <li>調剤処方学</li> <li>薬物動態学</li> <li>臨床心理学</li> <li>漢方薬</li> <li>天然物化学</li> <li>企業インターンシップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医薬品情報学</li> <li>製剤材料学</li> <li>食品医薬品相互作用論</li> <li>製剤管理学</li> <li>薬毒物分析 (演習を含む)</li> <li>薬物治療演習</li> <li>薬学実習 F</li> <li>緩和医療学</li> <li>コミュニケーション体験演習</li> </ul>
<b>総合薬科学分野 II</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>薬科学英語 A</li> <li>薬科学英語 B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医薬品開発・治験論</li> <li>薬事・食品衛生関連法規</li> <li>コミュニティーファーマシー論</li> <li>実用薬科学英語</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業実験</li> <li>薬事法制度概論</li> <li>公衆衛生学 B</li> <li>公衆衛生学 C</li> <li>社会と薬学</li> <li>IT・グローバルイノベーション論</li> <li>医薬品・食品・化粧品マーケティング論</li> <li>治験・統計学</li> <li>新薬開発論</li> <li>生物統計学演習 B</li> <li>臨床検査総合演習 C ← PICK UP!</li> </ul>
	薬学韓国語 薬学中国語 海外薬学英語研修 I 海外薬学英語研修 II 海外薬学英語研修 III			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床検査総論 A</li> <li>医用工学概論</li> <li>医用工学概論実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床検査総論 B</li> <li>臨床検査総論 C</li> <li>臨床検査臨地実習</li> </ul>	
<b>自由科目</b>	医薬品情報・マネジメント概論 A 医薬品情報・マネジメント概論 B			
<b>関連科目</b>	心理学 I 国際グローバル研修 など	数理解析 A・B など	TOEIC®イングリッシュ II A・B TOEIC®イングリッシュ III A・B	

※Oは必修科目 ※カリキュラムは2016年度入学者用

## 大学での学習方法を懇切丁寧に!

フレッシュマンセミナーでは図書館の使い方、コンピュータの使い方といった「大学での学習方法」を身に付けます。また「薬学を学ぶことで将来どのような人材になりたいか」「そのために大学4年間ですべきことはどのようなことか」といったディスカッションを行い、学生生活のモチベーションを高めます。

## 最先端の声が聞ける!

社会の一线で化粧品の商品開発にあたる研究者が講師として授業を行う機会もあります。研究・開発の最前線で、どんな問題意識を持ち、どんなことにチャレンジしているか、最先端の技術解説を生で聞けるチャンスです。

## 将来への可能性を伸ばす柔軟な制度が整っている!

学生の可能性を伸ばし、幅広い視野を持つことができるように、在学中の留学支援(セメスター留学)や、学部・学科の枠を超えて学ぶことができる「副専攻プログラム」など、柔軟な学びの制度を整えています。また、意欲的で優秀な学生に対し、特例として3年生終了後に大学院に進学できる、「飛び級制度」も用意しています。

飛び級制度 → p.03  
副専攻プログラム → p.15



### PICK UP 授業

PICK UP! 基本科目  
1年次必修科目

## フレッシュマンセミナー(薬科学)

今、大学で勉強していることは、実際の現場でどう活かされているのだろうか? 製薬・食品・化粧品メーカーの工場や施設の見学、学科内の各講座での研究体験を通して、製品の研究・開発・生産の魅力と重要性を体得します。



## [制度] セメスター留学

セメスター留学とは、本学科在籍中に1学期間(1セメスター)を海外姉妹校(マレーシアのマネジメント&サイエンス大学)で過ごし、全て英語で講義や試験を受けて単位を修得するプログラムです。薬学領域で用いられる専門用語を学ぶため、将来研究・開発職をめざす方や、海外での活躍を希望する方に対してこの経験は活かされると考えます。また、本プログラムを通じて多種多様な歴史・文化・思想を尊重することのできる真の国際人の育成もめざしています。

PICK UP! 基礎薬学分野  
2年次必修科目

## 生物統計学演習A

医薬品の開発、薬剤疫学を学びます。たとえば、研究の方法論や得られたデータの解析方法、その評価に必要な統計学を修得します。



PICK UP! 生理・治療分野  
2年次必修・選択科目

## 化粧品・香粧品学A・B

その安全性に気を配ることはもちろん、それぞれの使用者に合った使い方で、化粧品を学ぶことは幅広いものです。この授業では、健康な肌・健康でない肌の違い、化学品としての化粧品の功罪、最適な使用法まで、「化粧品とは何か」の基礎を学びます。



研究・開発に必要なデータ解析とは?

大学で学んだことは社会でどう活かされる?

化粧品を研究するのに必要な実験とは?

日本初、本学科独自の制度

食品・化粧品・医薬品など製品化のためのプロセスとは?

食品と薬の間には何がある?

PICK UP! 生理・治療分野  
2年次必修、3年次選択科目

## 機能性食品科学A・B

食品には、栄養を補給する、おいさを堪能させる、生活習慣病などの病気と関わるなど、さまざまな機能があります。この授業では、食品が体に及ぼす影響を考え、食品と薬品の中間に位置する「機能性食品」についても学びます。



PICK UP! 総合薬科学分野II  
4年次選択科目

## 医薬品・食品・化粧品マーケティング論

医薬品、機能性食品、化粧品に関し、アイデア・製品・サービスのコンセプト、価格また流通を計画・実行するプロセスについて学びます。

薬科学科から製品化した化粧品も!



# 医療栄養学科

Department of Clinical Dietetics and Human Nutrition

[4年制]

管理栄養士  
国家試験合格率  
平均 **95%**  
(卒業生 10年間の合格率)

未来の健康を支える  
薬学の知識・技能を持った  
管理栄養士に



## 学科紹介

めざすのは  
食・栄養をマネジメントする  
管理栄養士です

本学科は、家政系や農学系の栄養学科とは違い、バイオサイエンス(生命科学)を基盤とした医療系の学科です。一人ひとりの遺伝子の違いや体質に気を配りながら、食事設計をする「テーラーメイドの栄養管理・栄養治療」に対応できる人材を育成します。そのため、食だけでなく、医療や薬学についても学びます。さらに、栄養指導・情報収集に欠かせないコミュニケーション能力を養うため、薬学科、薬科学科と連携した授業も充実しています。



### 一人ひとりに最適な栄養治療ができる管理栄養士へ

病棟の現場に出て、入院患者の栄養状態を改善することで治療効果を上げるなど、医療チームの一員としての管理栄養士が求められています。「バイオサイエンスを基盤に、人間の健康を意識した栄養を理解する」「医療栄養学」を修得します。

### 薬学部内にある医療栄養学科ならではのカリキュラム

薬のこと、医療のことがきちんと理解でき、医薬品と食品の相互関係について学べるのは、薬学部内にある管理栄養士養成課程ならではの特色です。栄養学とともに薬学の知識・技能を持った管理栄養士や機能性食品を開発・評価・提案できる管理栄養士の育成をめざしています。

### 入学者の約2割が男子学生

男子学生の割合が比較的多いのが医療栄養学科の特徴です。女子学生だけでなく男子学生も安心して学べる環境が整っています。

### 早期研究室配属

詳しくは → p.03

成績優秀者は低学年時(2年生)から研究室配属が認められます。

### 高い国家試験の合格率

第29回管理栄養士国家試験(2015年3月実施)の医療栄養学科の合格率は、96.4%という好成績をあげています。また、過去10年間の合格率の平均は95.0%となっています。

#### 取得できる資格

管理栄養士(国家試験受験資格) / 栄養士  
食品衛生管理者(任用資格)  
食品衛生監視員(任用資格)  
栄養教諭

※本学医療栄養学科は厚生労働省から指定・認可を受けた栄養士養成施設ならびに管理栄養士養成施設です。卒業することにより、都道府県知事から「栄養士」免許が交付されます。また、所定の単位取得により管理栄養士国家試験受験資格、栄養教諭免許一種が取得できます。

卒業生たちの進路 → p.25



## 1年 宮田 綾乃 さん

(東京都立江北高校)

### 初めて体験する学びが とても興味深いです

祖母が入院したことがきっかけで病院食に興味を持ち、栄養系の学科を志望していました。城西大学のオープンキャンパスに参加してみて、国家試験の合格率の高さや充実した設備、緑が多く開放的なキャンパスの雰囲気の良さにも魅力を感じ、「ぜひ入学したい」と医療栄養学科への進学を決めました。実際入ってみると、授業は初めて学ぶことばかりでとても興味深いです。たとえば微生物学の講義では食中毒を引き起こす細菌を学名で覚えたり、調理実習ではマリネを作るのに魚を自分でさばくところから始まります。わからないことがあっても親身で気さくな先生方に遠慮なく質問をぶつけることができる環境なので、安心して学ぶことができます。今は知らないことを吸収することが楽しくて、もっと知識を身に付けたいと、今後の学びにも期待が高まっています。

## 3年 岡本 潤 さん

(埼玉県立入間向陽高校)

### プロフェッショナルを目標に 仲間と切磋琢磨しています

食のプロになり、多くの医療専門職とともに患者さんを健康にしたい。そう考えて病院で活躍する管理栄養士をめざしています。城西大学の医療栄養学科なら薬学の知識も身に付き、疾病や治療への理解も深まると考え志望しました。3年次には調理実習一つとってもテーマに応じた献立の立案、予算内での食材の発注、食べる時刻に合わせた調理時間配分など、病院給食の現場に即した内容です。医薬品を使った実験も興味深く、薬学部ならではの有意義な授業だと思います。学科の仲間は男女問わず仲がよく、互いに協力し合いながら実習や実験に取り組んでいます。多様な学びを通してめざす将来像にどれだけ近づけるか、プライベートな時間にもニュースを見たりアロマテラピーや心理学の本を読んだり興味のアナテナを張りつつ自分の力を試しているところです。



## 4年 田切 麻耶 さん

(宮城県・東北高校)

### 栄養についてよりわかりやすく 伝えられる管理栄養士が目標です

2つの学外実習体験が今の自分にとって大きな糧となっています。一つは3年次に参加した「IPEプログラム」です。医療施設におけるほかの専門職との連携を学ぶ取り組みで、私たちのチームは県内の総合病院で患者さんの退院後のケアプランを立てました。外食中心だった高齢男性を担当する中で、患者さんの性別や年齢、ライフスタイルなどに合わせ、実践可能な食生活を臨機応変に提案することが大切だと実感しました。さらに4年の夏に経験した「病院実習」では、調理や回診、カンファレンスなど病院の業務を1カ月にわたって体験しました。点滴から栄養をとっていた患者さんが少しずつ食べられるようになる過程に感動し、「早く管理栄養士として働きたい!」と強く思いました。栄養面はもちろんですが、おいしく食べてもらえることも重視しながら、チーム医療にアプローチしていきたいと考えています。



# 科目紹介

## 多くの疾患やクスリに対しての深い知識を持った管理栄養士を育成するためのカリキュラム

### 目標とする管理栄養士

- \* 医療人としての自覚と素養を持つ管理栄養士
- \* テーラーメイドの栄養管理ができる管理栄養士
- \* 薬物と食品の相互作用が理解できる管理栄養士
- \* 疾患の成因、病態がわかる管理栄養士
- \* 食品機能・栄養学を理解した管理栄養士
- \* 地域医療と福祉に貢献できる管理栄養士

### 教育の流れ



### 医療栄養学科 カリキュラム一覧

	1年次	2年次	3年次	4年次
基本科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>フレッシュマンセミナー演習</li> <li>TOEIC®イングリッシュI A</li> <li>TOEIC®イングリッシュI B</li> <li>TOEIC®イングリッシュI C</li> <li>TOEIC®イングリッシュI D</li> </ul>			
基礎医療栄養学分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物学</li> <li>生化学A</li> <li>生化学実験</li> <li>生物有機化学</li> <li>医療栄養学概論</li> <li>医療栄養学概論演習</li> <li>食品化学 ← PICK UP!</li> <li>基礎分析化学実験</li> <li>食品化学実験</li> <li>調理加工学</li> <li>調理学実習A</li> <li>栄養情報科学実習</li> <li>栄養教育論A</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>細胞生理化学</li> <li>食品材料学A</li> <li>食品機能学実験</li> <li>生化学B</li> <li>基礎栄養学</li> <li>食品材料学B</li> <li>調理科学実験</li> <li>ライフステージ栄養学</li> <li>応用栄養学</li> <li>調理学実習B ← PICK UP!</li> <li>栄養教育論B</li> <li>栄養教育論実習</li> <li>給食経営管理論</li> <li>メニュープランニング演習</li> <li>医療栄養学英語A</li> <li>ハーブ論</li> <li>香粧品学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品機能学</li> <li>特殊環境栄養学</li> <li>給食経営管理実習</li> <li>栄養学実験</li> <li>栄養生理学実験</li> <li>給食経営管理演習</li> <li>医療栄養学英語B</li> <li>医療経済学</li> <li>医療経営学</li> <li>栄養教諭概論A</li> <li>栄養教諭概論B</li> </ul>	<p>管理栄養士国家試験合格への学習支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フードサービス論</li> <li>機能性食品論</li> <li>グローバルゼイション論</li> </ul>
衛生・公衆栄養学分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>微生物学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品衛生学</li> <li>食品衛生学実験</li> <li>公衆衛生学</li> <li>公衆栄養学A</li> <li>公衆栄養学実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公衆栄養学B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨地実習B</li> <li>臨地実習C</li> </ul>
医療栄養学分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>解剖生理学A</li> <li>解剖生理学B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カウンセリング演習</li> <li>看護学演習</li> <li>病態解析学A</li> <li>薬物療法学A ← PICK UP!</li> <li>薬物療法学B</li> <li>総合演習A ← PICK UP!</li> <li>解剖生理学実験A</li> <li>臨床栄養学A</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>解剖生理学実験B</li> <li>臨床栄養学B</li> <li>臨床栄養学演習A</li> <li>臨床栄養学演習B</li> <li>臨床栄養学実習A</li> <li>臨床栄養学実習B ← PICK UP!</li> <li>病態解析学B</li> <li>医療制度概論</li> <li>薬理学</li> <li>栄養療法学 ← PICK UP!</li> <li>病態解析学演習</li> <li>運動生理学演習</li> <li>薬物療法学C</li> <li>診断放射化学</li> <li>分子生物学</li> <li>栄養免疫学</li> <li>医療心理学</li> <li>介護学演習</li> <li>緩和医療学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬物食品作用学</li> <li>卒業研究</li> <li>毒性学</li> <li>医薬品情報学</li> <li>スポーツ栄養学演習</li> <li>福祉論</li> <li>分子栄養学</li> <li>内分泌学</li> <li>総合演習B ← PICK UP!</li> </ul>
自由科目			<ul style="list-style-type: none"> <li>薬局実習</li> <li>臨地実習A</li> </ul>	
関連科目	心理学 I 国際グローバル研修 など	数理解析A・B など	医薬品情報・マネジメント概論A 医薬品情報・マネジメント概論B	
	TOEIC®イングリッシュII A・B TOEIC®イングリッシュIII A・B			

※○は必修科目 ※カリキュラムは2016年度入学者用

## 最前線の“ナマ”の声が聞ける!

実際に、最前線の現場で活躍する卒業生たちが、授業にやってきて経験を語ってくれます。生の声が聞けるため、授業はとても興味深く、将来のことを考えるときも役に立ちます。管理栄養士の活躍の場は、いろいろなところに広がっていると実感できます。

## 調理実習だけでなくさまざまな実験も!

体がどのような状態にあるかわかった上での栄養指導ができるよう、食品に関わる実験だけでなく、生化学や解剖学などさまざまな実験を行います。体のこと、病気のこと、薬のこと、医療と食を並行して幅広い視野で勉強できるのが魅力です。

## 相手のことを理解する カウンセリングマインドも 学べる!

食育に関心が高まり、大人数を前にした栄養指導も多くなってきています。栄養指導に大事なものは、相手のことを理解し、納得してもらうためのカウンセリングマインドと、プレゼンテーションスキル。本学科では、たとえば行政や企業が企画したレシピ集や料理コンテストを通して自分たちが作ったメニューを実際に患者さんたちに利用してもらうなど、実践を通して学ぶことができます。



### PICK UP 授業

PICK UP! 基礎医療栄養学分野  
2年次必修科目

### 調理学実習 B

1年生で学んだ基礎的な調理理論と技術を発展させ、素材・調理法・やわらかさに配慮したライフステージ別の食事(離乳食・介護食)や、細心の注意が必要な食物アレルギーへの対応食を学びます。また、給食施設の献立の仕組みを学び、自分でメニューを設計する基礎力を養います。



PICK UP! 基礎医療栄養学分野  
1年次必修科目\*

### 食品化学

食品を「生きるために必要な材料の供給源」として考えると、人間栄養学における「価値」の体系が生まれます。この授業では、食品をより効果的に摂取するための調理法を理解するために、食品成分の化学的・物理的性質の基本的知識を学びます。



本格料理に  
チャレンジ!  
調理学を  
学ぼう

食品の  
化学的・  
物理的  
性質とは?

効果から  
法規まで  
薬全般の知識を  
身に付ける!

PICK UP! 医療栄養学分野  
2年次必修科目

### 薬物療法学 A

疾病の薬物療法に用いられる医薬品を理解するために、医薬品と食品の相違点、薬の作用様式、剤形、投与経路、薬効をあらゆる生体内での運命と医薬品の開発、保管、取り扱いに関する法規などの基礎知識を身に付けます。



PICK UP! 医療栄養学分野  
3年次必修科目

### 栄養療法学

さまざまな病気の症状に合った栄養管理を効果的に行うために、医療の中での栄養療法の位置づけ、栄養療法の種類と特徴、栄養療法を行う上での注意点、薬物療法と栄養療法の相互作用に関する基礎知識を学びます。



医療チームの  
一員としての  
栄養治療  
とは?

患者に  
寄り添った  
食事設計 &  
栄養指導を  
学ぼう

管理栄養士  
国家試験対策も  
万全!



PICK UP! 医療栄養学分野  
2、4年次必修科目

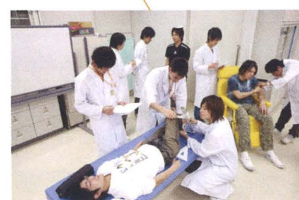
### 総合演習 A・B

2年生から国家試験の役に立つ授業・演習・確認試験を実施します。特に、卒業直前の半年間には特別授業をはじめ十分な対応をします。また、国家試験の模擬試験も6回以上実施しています。

PICK UP! 医療栄養学分野  
3年次必修科目

### 臨床栄養学実習 B

さまざまな疾患や手術などにより、特別な栄養管理が必要な方々に対して、医療チームの一員として、栄養ケア計画を立案して実施するために、傷病者の身体の状態を栄養の面から評価する理論と技術を学びます。また、重症者への栄養補給も含めて、経腸栄養、経静脈栄養、病態別の食事療法を具体的な症例とともに学びます。



Quality of Lifeに基づいた国民一人ひとりの健康増進をサポートしていくために、より高度で、より深い能力を持つ薬学・栄養学の専門家が、今、強く求められています。こうした社会のニーズにこたえていくため、城西大学大学院薬学研究科では博士課程を改編し、新たなスタートを切ることになりました。

「健康」を支える高度な技術を修得するため、  
充実した講義・演習・実習を通して、より深く専門性を探究すること……。

そして、より複雑化していく「健康」を分析するため、  
専門以外にも領域を超えて学識を養い、多角的にアプローチすること……。

これら二方向からの学びによって、高度な専門性と幅広い分野に対応できる応用力を兼ね備える、  
バランスの取れた専門家の育成をめざしていきます。

そして、創薬・化粧品開発、機能性食品開発、医療等、  
それぞれの現場で「健康」に幅広く貢献できる、そんなスペシャリストを養成していきます。

## 城西大学 大学院 薬学研究科全体図





## 各専攻の紹介

博士課程

### 薬学専攻

Pharmaceutical Sciences, Doctoral Program

[4年制]

薬学分野の学問的基盤を充実し、保健・医療の高度化を推進して国民一人ひとりのQuality of Lifeを支援できる  
きわめて高度な専門職業人の育成をめざす

主に6年一貫の薬剤師養成課程を修了した上で、さらに豊かな学識を養い、高度に専門的な業務遂行に必要な研究能力を身につけるために設置されました。近年の生命科学の急速な進歩に対応できるよう、生命科学の全体像を学び、豊かな素養を涵養し、さらに薬学の学識を深化することで、スペシャリストとしての学識と専門性を養い、きわめて高度な専門職業人の育成をめざします。

3つの研究領域

薬探索領域

生体防御領域

医療領域

博士後期課程 薬科学専攻

Pharmaceutical and Health Sciences, Doctoral Program

[3年制]

Pharma-Nutrition (薬学分野と食品・栄養分野の融合分野)  
の視点で医学、薬学、栄養学の領域を広く俯瞰し  
人々の健康増進に寄与できるきわめて高度な  
専門職業人の育成をめざす

医薬品、化粧品、生活消費化学品、機能性食品を研究・開発・評価するために必要な学識と専門性を養い、きわめて高度な専門職業人の育成を目標とします。そのため、薬学分野と食品・栄養分野を融合させた、Pharma-Nutritionという学際分野の視点を積極的に導入・展開し、生命科学の最新成果を取り入れた、より高度な薬科学の修得をめざします。

3つの研究分野

医薬品・  
化粧品機能  
分野

食品機能分野

食毒性分野

博士前期課程 薬科学専攻

Pharmaceutical and Health Sciences, Master's Program

[2年制]

国民一人ひとりが主観的な生活と生命の質を高く維持し、  
健康のより良い状態をめざすことを支援できる  
高度な専門職業人の育成をめざす

薬学が対象とする広範な専門分野のうち、医薬品・化粧品・機能性食品・生活消費化学品等の、ヒトが摂取または暴露する可能性がある化学物質の研究開発に対して、安全性に主眼を置いた広い視野に立って携わることのできる高度専門職業人と、旧薬剤師養成制度での薬剤師資格の取得者を対象として学問的基盤をさらに深化させることによって高度な医療に広く携わることができる高度な専門職業人の育成をめざします。

3つの研究分野

基礎薬学分野

化粧品機能分野

食品機能分野

博士前期課程 医療栄養学専攻

Human Nutrition, Master's Program

[2年制]

医療や人々の健康に寄与できる  
医学、薬学、栄養学の素養を身に付けた  
高度な専門職業人の育成をめざす

「医療の中で活躍できる」「高度な機能を有する食品を設計できる」「食毒性を回避した食事設計ができる」高度な専門職業人の養成を主たる目的としています。チーム医療に主眼を置き、バイオサイエンスを基盤とした食、薬、毒の生体作用を理解するための基礎知識を修得し、疾病予防への応用、機能性食品の開発に携わることができる高度な専門職業人の養成をめざします。

2つの研究分野

医療栄養分野

食毒性分野

# 卒業生たちの進路

AFTER GRADUATION

## 社会から、企業から、 求められる人材に

### 薬学科 2014年卒業

総合メディカル株式会社 そうごう薬局 勤務

調剤や窓口対応のほか、患者さんのお宅を訪ねて服薬等に関する管理を行う在宅訪問を行っています。高齢や病状により外出が難しくなった方へ薬を届けるかたわら、その体調も確認。問題が見られるようなら医師と連携をとりつつ、患者さんを見守るのが私の役割です。高齢化が進む今後の社会に向けて薬剤師の仕事にも変化が訪れ始めている今、自身に課せられた責任の重さは常に意識させられます。しかしそのぶん、笑顔とともに感謝の言葉をいただく、「自分の役割をまっとうできた」と充実感が得られますね。私が今も大切にしているのは、大学時代に身に付けた「自分で考え、判断し、それを実行に移す」という姿勢。シンプルですが続けていくことは難しくもあります。しかしこれからスキルアップしていくためにも、この信念を貫きたいと思います。そのうえで、患者さんとの会話も大切にできる薬のスペシャリストとして、活躍し続けたいと思います。

櫻井 利成 さん

時代の変化に対応しつつ、  
スペシャリストとしての  
価値を高める

[私の進路]  
薬剤師



### 薬科学科 2013年卒業/ 薬学研究科 薬科学専攻 2015年修了

全薬工業株式会社 ヘルスクエア開発部 勤務

主に健康補助食品の開発を担当しています。医療用の新薬と比べて短い開発期間で人々の健康に貢献できるのが魅力です。製品づくりにあたっては、配合する成分や、どんな人を対象にするかなど、コンセプトからマーケティングまで幅広く検討します。営業や製造といったさまざまな部門のスタッフと意見を交わす場面も多く、「プロジェクトを動かしているんだ」という手応えを日々実感しています。大学時代に食品や化粧品に興味を持ち、企業との共同研究も多い先生のもとで製品開発に必要な技術や思考法をじっくり養えたことが今の仕事に大きく役立っています。研究室で留学生や大学院生と交流したり、先生が主催する学会の運営を手伝ったり、学び以外の経験も、現在物怖じせず多くのスタッフと交わる力となっていることに気づかされます。薬学部校舎のロビーには卒業生が手がけた商品が並びます。早くその列に自分の製品も加えたいと願っています。

阿部 卓哉 さん

人々の健康に  
いち早く貢献する  
製品を開発中

[私の進路]  
研究開発



### 医療栄養学科 2011年卒業/ 薬学研究科 医療栄養学専攻 2013年修了

国立大学法人 千葉大学医学部附属病院 臨床栄養部 勤務

患者さんに栄養指導などを行っているとき、ごく自然に服用している薬にも意識が向きます。薬の種類、機序、期待されている効果といった情報は、確実な栄養管理の実践のため必要なものだからです。私はこれを、管理栄養士として当然のことと考えていたのですが、これからの栄養指導には、薬や医療の分野についての専門知識も必要であると改めて気づかされました。大学時代、自分がいかに現場と直結した実践的な学びを行ってきたかを実感するのは、そんなふとしたときですね。栄養指導で具体的な効果を生むには、教科書通りのやり方では不十分。大切なのは患者さんと会話を重ね、服用している薬や普段の生活、食の嗜好などをしっかりと把握、そのうえで現実的な提案をすることでしょう。そのために私が学ぶべきことはまだまだありますし、その最初のステップとして、NST専門療法士や日本糖尿病療養指導士などの資格取得も視野に入れていきます。

小倉 香名 さん

患者さんの現状を受け止め、  
現実的かつ効果的な  
栄養指導を

[私の進路]  
管理栄養士



病院、薬局はもちろんのこと、製薬企業、食品企業、ドラッグストアなど、卒業生たちの進路は幅広く、多くの業界から求められる人材となっています。なお、城西大学には薬学部だけでなく、全学の就職部もあり、きめ細かなサポートが行われています。

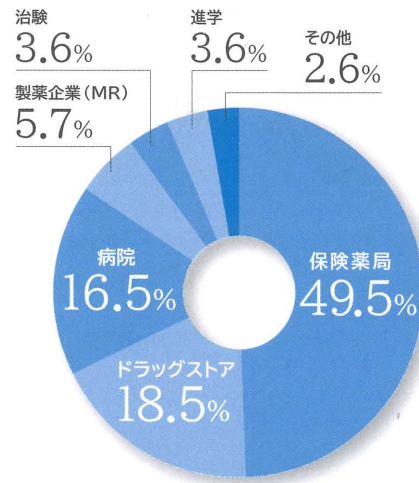


## 主な進路 \*平成27年3月卒業時

- 保険薬局**：アインファーマシーズ、ファーマみらい、総合メディカル、アイセイ薬局、徳永薬局、ファークロス、葉樹、ユニコ調剤薬局、アシスト、エスシーグループ、クオール、クラフト、田無薬品、日本調剤、日本メディカル、ファーマライズホールディングス、メディカルファーマシー ミキ薬局、日本メディカルシステム、日本アポック、ミック、エヌ・エム・アイ、アイファーマ調剤、アイリスファーマ、あけの薬局、伊東薬局、稲垣薬局、龍生堂本店、ウインファーマ、太田中央薬局、カイエ薬局、かちどき薬品、共栄堂、コスモファーマ、シーエスグループ、すけど薬局、せんし堂薬局、中央薬局グループ、日本生化学研究所、八王子薬剤センター、パル・オネスト、パワーファーマシー、ひまわり企画、ひまわり薬局、ビューティドラッグサイトウ、ファーマフォルディング などの花薬局、フレンド、ハルスアップ、望星薬局、みよの台薬局、あおぞら企画あおぞら薬局、雄飛堂、調剤薬局、フローラ など
- ドラッグストア**：ウエルシア薬局、サンドラッグ、ココカラファイン、CFSコーポレーション、イオンリテール、セキ薬品、高田薬局、ツルハドラッグ、ぱぱす、富士薬品、エフケイ、クリエイトSD、中部薬品、トモズ、ライフ薬品 など
- 病院**：埼玉医科大学病院、自治医科大学付属病院、国立

- 病院機構、医療法人良仁会桜ヶ丘病院、所沢慈光病院、徳洲会病院、三重県立志摩病院、筑波大学附属病院レジデント、上尾中央総合病院、茨城県厚生農業協同組合連合会、岩手県立病院、桐生厚生総合病院、江東病院、国際医療福祉大学三田病院、国立がん研究センター中央病院（レジデント）、佐野厚生総合病院、順天堂大学医学部附属静岡病院、順天堂大学病院、総合病院 土浦協同病院、秩父市立病院、千葉市役所病院局、帝京大学医学部附属病院、東京慈恵会医科大学、東邦大学医療センター、深谷赤十字病院、指扇病院、医療法人社団 苑田会 など
- 製薬企業 (MR)**：アストラゼネカ、大塚製薬工場、協和発酵キリン、キョーリン製薬、三和化学研究所、大鵬薬品、日本新薬、ノバルティスファーマ、ブリストル・マイヤーズ、鳥居薬品 など
- 治験**：アイロム、イービーミント、インテリム、シミック、パレクセル・インターナショナル、メディクロス、リニカル など
- その他**：アルフレッサ、埼玉県庁、日本全業工業（総合職）、住商メタレックス、厚生労働省関東信越厚生局麻薬取締部 など
- 進学**：城西大学大学院薬学研究科博士課程

## 進路の内訳



## 主な進路 \*平成27年3月卒業時

- 製薬業 (食品企業)**：オムニカ、ココロカ、三共食品、長野サンヨーフーズ など
- 製薬業 (化粧品企業)**：希松、セレーネ・メディカル、ハンスパイオメド、フィッツコーポレーション、日本天然物研究所 など
- 製薬業 (製薬企業)**：あすか製薬、アポットジャパン、救心製薬、寿製薬、スズケン、藤本製薬 など
- 検査会社**：環境サービス、江東微生物研究所、サンリツ、ニッセンケン品質評価センター、BML 総合研究所 など
- ドラッグストア**：ウエルシア薬局、サンドラッグ、スギ薬局、セキ薬品、寺島薬局、富士薬品、マツモトキヨシ など
- その他**：JAいるま野、日本赤十字社埼玉血液センター、新和製作所、八神製作所 など
- 進学**：城西大学大学院薬学研究科、北里大学大学院薬学研究科、上智大学大学院理工学研究科、東京大学大学院新領域創成科学研究科 など

### 企業からのメッセージ

企業から薬科学技術者への期待の声が寄せられています。

断片的な知識では解決できないさまざまな問題を抱える今こそ、「複合的な知識」を「正確」に持ち、社会に貢献できる人材を育成することは非常に意義深いことです。

(製薬企業)

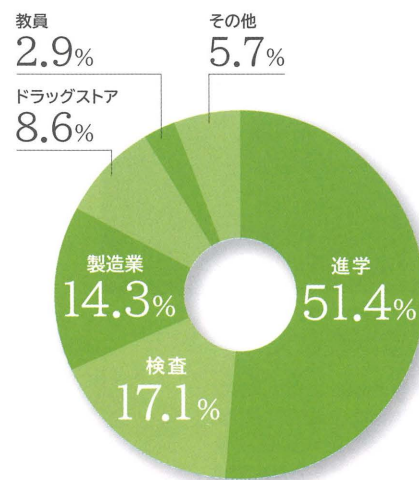
薬科学科の学生には、技術者あるいは、技術者と消費者の橋渡し役として、化粧品開発の分野で重要な役割を担う人材となることを大いに期待しています。

(化粧品企業)

予防医学・介護予防の重要性が叫ばれている中、食を中心とした「健康と美」に対するプロフェッショナルな人材の育成は、まさに社会からの要請であり、薬科学科に期待しています。

(ドラッグストア)

## 進路の内訳



## 主な進路 \*平成27年3月卒業時

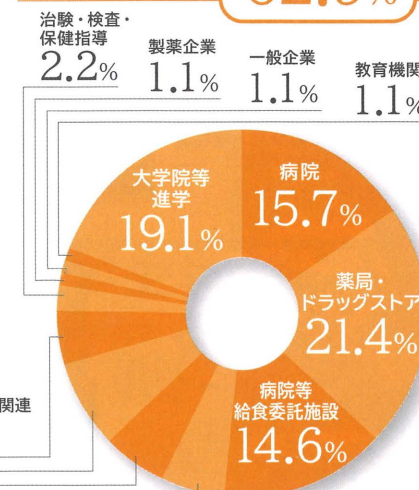
- 病院**：東京医科大学八王子医療センター、埼玉医科大学病院、福島県立医科大学附属病院、自治医科大学附属病院、順天堂大学病院、国立病院機構、埼玉県立がんセンター、千葉大学医学部附属病院、東京慈恵会医科大学附属病院、東海大学医学部附属病院、東邦大学医療センター大森病院、信州大学医学部附属病院、さいたま赤十字病院、裾野赤十字病院、水戸赤十字病院、TMG（戸田中央医科グループ）、IMS グループ（板橋中央総合病院医科グループ）、AMG（上尾中央医科グループ）、埼玉県立リハビリテーションセンター、JA長野厚生連、関越病院、川崎奇病院、湘南鎌倉総合病院、練馬総合病院、墨田中央病院、八王子消化器病院、初台リハビリテーション病院、公立置賜総合病院、佐野厚生病院、埼玉石心会病院 など
- 介護老人福祉施設、介護老人保健施設、児童福祉施設**：SOMPOケアネクスト、特別養護老人ホームこもれびの郷、社会福祉法人よし乃郷、常盤福祉会、常磐苑、雲母保育園、武蔵浦和保育園、わらば森の保育園、東中川保育園 など
- ドラッグストア、保険薬局**：トモズ、ウエルシア薬局、ココカラファイン、セキ薬品、クリエイトSD、マツモトキヨシ、エフケイ、クオール、ツルハドラッグ、アピック、フォーラル、葉樹、望星薬局、カワチ薬品、日生薬局、サンドラッグ、アップ

- ルケアネット など
- 給食委託施設**：日清医療食品、西洋フード・コンパス、富士産業、エムサービス、ダイエタリーケア、グリーンハウス、LEOC、王将フードサービス、ファンデリー、イー・ピーカンパニー など
- 食品企業**：キリンビール、キュービー、東洋水産、花王、山崎製パン、菊池食品工業、武蔵野フーズ、キサイフーズ、BML フード・サイエンス、クリニコ、ドンク、アベゼン・レストラン・システムズ など
- 製薬企業**：Meiji Seika ファルマ、味の素製薬、ノバルティスファーマ、杏林製薬、全業工業、日本新薬 など
- 公務員**：埼玉県職員、東京都職員、新潟県上級職員、羽生市職員、他自治体公務員 など

- 介護福祉施設 5.6%
- 児童福祉施設 5.6%
- 食品企業 7.9%
- 美容・サプリメント関連 4.5%

## 進路の内訳

医療系の職種 **62.9%**



# キャンパス&施設

CAMPUS & FACILITIES

## 緑あふれる広大なキャンパスは まるごと植物園 *Botanic Garden JOSAI*

多彩な自然の中で、最先端の研究施設が並ぶ教育環境です。

### 最先端の研究・教育が行われる施設



#### A 生命科学研究センター

他の大学にはほとんど見られない高水準の施設。薬学の研究・教育を支援するとともに、民間からの受託研究・共同研究も行われています。



#### B 水田記念図書館

蔵書数約45万冊。薬学研究に必要な自然科学系学術誌の充実はもちろん、総合大学のため、他分野の図書・雑誌も充実しています。平日は21時まで開放。土日も開いているほか、一般開放(一部)も行っています。



#### C 機器分析センター

最先端の計測器を取りそろえ、運用・管理しています。ガスクロマトグラフ質量分析器、700MHz核磁気共鳴装置など、その数なんと約40機種の実績があります。



#### D 新薬学部棟の新設

アイソトープセンター、講義室、研究室、ラウンジを備えたサイエンスビルを新設します。



#### E 薬用植物園

学生の教育、研究に必要な薬用植物を栽培しています。同時に近年激減し絶滅の危機にある植物を栽培し、種の保存にも努力しています。

#### 併設 城西大学薬局

城西大学に隣接する明海大学病院前と、埼玉医科大学病院前に2つの「城西大学薬局」があります。薬学科の実務実習だけでなく、医療栄養学科の薬局実習や薬科学科のインターンシップなどに活用されます。



1限目の授業は  
朝の9:30スタートです!

#### 情報紙 城西大学スポーツ

スポーツの盛んな城西大学では、スポーツ各部の活躍を、スポーツ紙「城西スポーツ」と「城西大学スポーツ on facebook」(速報版)でお伝えしています。編集部は学生で構成され、もちろん薬学部の学生も取材記者・編集スタッフとして活躍しています。



薬学部の学生が活躍する  
クラブ・サークル  
ここではその一部をご紹介します!



#### 薬学部・他学部の学生が多数在籍!

- ◆吹奏楽部
- ◆ロードサイクリストクラブ
- ◆高麗祭実行委員会(学園祭の実行委員会)
- ◆Blue Cats(チアリーダー部)
- ◆女子駅伝部

#### 医療栄養学科ならではのサークル!

- ◆DHA(食品や栄養の情報交換や情報の発信)

#### 薬学部だけのアットホームなサークル!

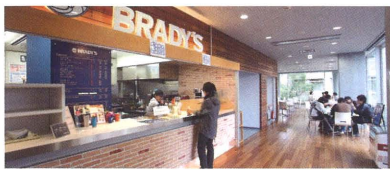
- ◆M's act(テニスサークル)
- ◆薬学ユースホステリング同好会(旅行)
- ◆キャロット(バドミントンサークル)
- ◆薬学バスケットボール同好会
- ◆Be'l's(医療系の他大学との交流サークル)
- ◆薬学スキー同好会
- ◆マーブル(女子学生キャリア支援サークル)

## おすすめキャンパススポット



### 1 学生食堂 (JU CAFE 2015)

リニューアルした坂戸キャンパス最大の学生食堂 (JU CAFE 2015) は、日替わりの定食から、焼きたてのパン、ラーメン、うどん、そば、スパゲティまで、何でも来いの充実度。学生同士の憩いのスペースにもなっています。



### 2 17号館カフェテリア

カフェテリアは、学部生の憩いの場。日差しが気持ちいい日には、オープンエアのテーブルへ。眺めのよいスポットです。

### 3 「城西の丘」(里山)

知る人ぞ知る散策スポット「城西の丘」。2015年の本学創立50周年を記念し「水田三喜男記念館」が新設されます。



水田三喜男記念館 完成イメージ図

### 4 城西大学水田美術館

本学の創始者である水田三喜男先生が生前に蒐集された200点余りの浮世絵や日本画などを所蔵しております。



### 5 水田清子記念ローズガーデン

城西短期大学創立者水田清子先生の功績を顕彰するとともに、城西短期大学創立30周年および城西大学薬学部創設40周年を記念して2013年10月に建設されました。四季折々の花が楽しめます。



## CAMPUS CALENDAR

4月

- 入学式 大学生生活スタート
- 薬学部フレッシュマンキャンプ
- 大学生活オリエンテーション
- 健康診断 ● 履修相談・申請
- 新入生歓迎会 ● 創立記念日
- 体育会クラブ発表会
- 教務・生活ガイダンス
- 薬学部生として学ぶための、基本的な態度を理解
- 担任面談 ● 白衣式



5月

- 履修照合 履修登録の後、正しく登録されていたかを確認

6月

- 体育祭 総合グラウンドで開催、楽しく真剣になる行事

7月

- 前期末試験 ● 担任面談

8月

- クラブ・サークル夏季合宿
- JEAP サマーセミナー (海外留学プログラム)
- 姉妹校提携を結んでいるアメリカ・カナダ・スペイン・イギリス・韓国・中国などへ短期留学

9月

- クリーンキャンペーン
- 後期授業開始
- リレー・フォー・ライフ・ジャパン
- がん患者さんのための支援活動



10月

11月

- ★ 推薦入学試験
- 高麗祭
- 独創的な催しが盛りだくさん
- 地域ぐるみの一大イベント



12月

- 担任面談
- JUライトフェスティバル
- ステージで華やかな催しが繰り広げられます



1月

- 学年末試験
- 箱根駅伝



2月

- ★ 一般入学試験
- 学年末試験結果発表
- JEAP スプリングセミナー (海外留学プログラム)



3月

- 卒業式



# サポートシステム

SUPPORT SYSTEM

## 充実した学生生活のために

経済的な事情や人間関係の問題はもちろん、幅広い側面から学生生活を完全バックアップします。

### 奨学金

本学独自の水田奨学金制度をはじめとして、日本学生支援機構、地方自治体奨学金、民間団体の奨学金制度などを利用することができます。利用希望者は、学生課までお問い合わせください。

#### 水田奨学金制度

人物・学業共に優秀な学生を対象に、授業料の一部(300,000円)を奨学金として支給する制度です。創立者水田三喜男初代理事長の育英理想実現を目的に設立されました。

- **第1種特待生(1年生対象)**  
成績と人物などが特に優秀な学生を、各学科から1名選抜。
- **第2種特待生(2年生以上対象)**  
学業成績・人物共に優秀な学生を、各学年各学科から1名選抜。

#### 日本学生支援機構奨学金 (平成27年度入学者)

人物・学業・健康に優れ、経済的に修学が困難な学生に奨学金を貸与する制度です。

(金額は1カ月の貸与額)

第一種奨学金 (無利子)	大学院	修士	50,000円または	88,000円
		博士	80,000円または	122,000円
	大学	自宅	54,000円	
		自宅外	64,000円	
		選択	30,000円	
*自宅・自宅外にかかわらず選択できます。				
第二種奨学金 (有利子)	大学院	5万、8万、10万、13万、15万円(選択)		
	大学	3万、5万、8万、10万、12万円(選択)		
		*薬学部は2万円の増額可。		

#### 地方自治体奨学金

全国の各地方自治体が運営する奨学金制度を利用することもできます。

#### 水田三喜男記念奨学生制度

次世代の日本及び国際社会の各分野でそのよりよき指導者となるべきリーダーの育成を目指した制度です。国際的に活躍できる人材育成を支援するために、海外提携大学への短期留学等に際して、1名あたり40万円を渡航費用の一部として助成します。

- ・金額：400,000円を渡航費用の一部として助成(給付)
- ・人数：1年度あたり10名
- ・対象：本学学部生(2年生)

#### 女性リーダー育成奨励生(水田宗子奨学金)制度

国際社会において高度な専門能力・技能を身に付けた女性リーダーの育成を図るため、水田宗子理事長の寄付によって設立された奨学金制度です。対象は大学院・学部在籍する女子学生で、1名あたり15万円～30万円を給付します。

### 共済事業

父母後援会では、授業における災害や日常生活中における災害について共済制度を設けています。

- **学生教育研究災害傷害保険制度**  
本学の正課中及び課外活動中・通学中・学校施設等相互間の移動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害を被った場合で、死亡保険2,000万円、入院給付金(180日を限度)1日につき4,000円などの保険金が支払われます。
- **生命保険**  
死亡保険(病気による死亡・高度障害・不慮の事故による死亡・高度障害共)150万円、災害・入院給付金(5日以上120日を限度)1日につき2,250円など。
- **共済**  
授業料補助、傷害見舞金、災害見舞金など。

### 保健センター

心身共に健全な状態で学生生活が送れるように、定期健康診断、健康相談などを行っています。

### 学生相談室

学生生活を送る上で生じるさまざまな不安や疑問を解決する場所です。相談内容については秘密を厳守します。

### 就職課

就職課の専門職員が学生一人ひとりをサポートします。進路・職業への一般的な相談から、履歴書の書き方、自己PRの方法・模擬面接・作文添削まで、「あなたの相談員」が対応します。

### 薬学協力会

薬学部教育環境充実のための支援、キャリア形成のための支援や父母後援会とも連携して地区懇談会を開催しています。

#### そのほか

- **アパート**  
学生課では、学生向けのアパート情報を提供しています。城西大周辺のアパートの家賃は、都心と比べて格段に安くあり、多くの学生が東武越生線沿線、坂戸駅周辺のアパートに住んでいます。
- **アルバイト**  
学生課ではアルバイト情報を掲示により紹介しています。
- **シャトルバス**  
大学と西武池袋線飯能駅(JR高麗川駅経由)を結ぶシャトルバスを毎日運行しています(有料)。また、大学と坂戸駅を結ぶ女子学生専用シャトルバスも運行しています(有料)。
- **学生用駐車場**  
学生の事情によっては、学生用駐車場利用を申請により許可しています。

## 薬学部 学生納付金

#### 薬学科 [6年制]

1年次	前期	1,293,000円
	後期	1,341,000円
	合計	2,634,000円
2～5年次	前期	1,364,000円
	後期	730,000円
	合計	2,094,000円
6年次	前期	1,404,000円
	後期	730,000円
	合計	2,134,000円

\*薬学科(6年制)では、5年生以降に実施される病院・薬局実習費用については、学生募集要項記載の学費等納入金以外に実習年度に納入していただくこともあります。

#### 薬科学科 [4年制]

1年次	前期	1,293,000円
	後期	1,291,000円
	合計	2,584,000円
2、3年次	前期	1,314,000円
	後期	730,000円
	合計	2,044,000円
4年次	前期	1,354,000円
	後期	730,000円
	合計	2,084,000円

\*薬科学科(4年制)では、4年生で実施される臨床検査臨床実習(自由科目)を履修する場合、学生募集要項記載の学費等納入金以外に実習費用を実習年度に納入が必要になります。

#### 医療栄養学科 [4年制]

1年次	前期	1,153,000円
	後期	1,176,000円
	合計	2,329,000円
2、3年次	前期	1,199,000円
	後期	690,000円
	合計	1,889,000円
4年次	前期	1,239,000円
	後期	690,000円
	合計	1,929,000円

\*学生募集要項もあわせてご確認ください。

# 出身校一覽

(出身都道府県別 在籍者数[2015年度] 高校コード順)

## 北海道(14名)

北見北斗/室蘭栄/帯広柏葉/札幌光星/札幌第一/札幌聖心女子学院/函館白百合学園/函館ウ・サール/クラーク記念国際

## 青森県(22名)

青森東/弘前南/八戸/五所川原/三本木/田名部/東奥義塾

## 岩手県(9名)

盛岡第一/花巻北/黒沢尻北/水沢/大船渡/盛岡南/盛岡白百合学園/盛岡中央/一関修紅

## 宮城県(10名)

築館/仙台西/仙台育英学園/東北/東北学院/仙台白百合学園/聖ウルスラ学院英智

## 秋田県(5名)

秋田北/能代/新屋/聖霊女子短期大学付属

## 山形県(16名)

山形東/山形西/長井/鶴岡南/鶴岡中央/山形学院/日本大学山形/山本学園/米沢中央/酒田南/和順館

## 福島県(35名)

橘/安積/郡山東/須賀川/白河/田村/会津/葵/磐城桜が丘/湯本/双葉/相馬/原町/郡山/福島南/いわき光洋/福島成蹊/聖光学院/日本大学東北/いわき秀英

## 茨城県(99名)

日立第一/水戸第二/緑岡/鉾田第一/麻生/土浦第一/下館第一/下館第二/下妻第一/下妻第二/水海道第一/水海道第二/古河第二/古河第三/境/牛久/日立北/総和/牛久栄進/明秀学園日立/茨城キリスト教学園/茨城/常磐大学/水戸啓明/水城/土浦日本大学/東洋大学附属牛久/清泉学園/江戸川学園取手/常総学院/聖徳大学附属取手聖徳女子/水戸葵陵/つくば秀英/岩瀬日本大学/つくば開成/ウィザース/水戸平成学園

## 栃木県(100名)

宇都宮/宇都宮南/宇都宮中央女子/宇都宮商業/今市/小山/栃木女子/佐野/佐野女子/足利/足利女子/真岡/真岡女子/大田原女子/矢板東/宇都宮北/上三川/宇都宮清陵/小山西/さくら清修/栃木翔南/佐野東/作新学院/宇都宮文星女子/宇都宮短期大学附属/宇都宮海星女子学院/國學院大學栃木/佐野日本大学/白鷲大学足利

## 群馬県(102名)

前橋南/前橋女子/前橋商業/高崎商業/桐生/桐生南/桐生女子/伊勢崎清明/伊勢崎商業/太田/太田女子/沼田女子/館林/館林女子/渋川/富岡/富岡東/渋川青翠/高崎北/前橋東/前橋西/太田東/高崎東/高崎経済大学附属/中央/藤岡中央/伊勢崎(東立)/共愛学園/桐生第一/高崎商科大学附属/関東学園大学附属/東京農業大学第二/前橋育英/高崎健康福祉大学高崎/明和県央/芸芸館

## 埼玉県(970名)

筑波大学附属坂戸/浦和(東立)/熊谷/川越/春日部/松山/川口(東立)/浦和第一女子/熊谷女子/川越女子/春日部女子/松山女子/深谷第一/浦和西/不動岡/本庄/児玉/飯能/越ヶ谷/久喜/小川/秩父/大宮/蕨/草加/朝霞/岩槻/越谷北/坂戸/川越工業/深谷商業/進修館/与野/鴻巣/所沢/上尾/豊岡/桶川/志木/越谷南/川口北/所沢北/深谷/熊谷西/川越南/いすみ/大宮中央/大宮武蔵野/草加南/滑川総合/羽生第一/上尾南/春日部東/杉戸/川口総合/浦和(市立)/川越(市立)/川口(市立)/大宮北/大宮西/浦和南/県陽/川口東/浦和北/鷲宮/朝霞西/川越西/越谷西/坂戸西/所沢西/大宮東/南稜/所沢中央/草加東/三郷北/庄和/大宮南/狭山清陵/越谷東/浦和東/新座総合技術/川越初雁/入間向陽/鳩山/草加西/伊奈学園総合/大宮光陵/越谷総合技術/久喜北陽/和光国際/上尾鷹の台/寄居城北/ふじみ野/聖望学園/小松原女子/細田学園/淑徳与野/本庄第一/山村学園/山村国際/正智深谷/大宮開成/狭山ヶ丘/本庄東/武蔵近生/武南/東京成徳大学深谷/浦和実業学園/星野/大妻嵐山/浦和明の星女子/城西大学付属川越/埼玉栄/浦和学院/栄東/秀明/昌平/獨協埼玉/春日部共栄/城北埼玉/西武台/西武学園文理/秀明英光/花咲徳栄/秋草学園/開智/川越東/埼玉平成/東京農業大学第三/自由の森学園/東野/国際学院/栄北/開智未来

## 千葉県(78名)

千葉女子/狭見川/船橋東/鎌ヶ谷/国府台/小金/我孫子/佐倉/成東/長生/長狭/木更津/袖ヶ浦/習志野/千葉(市立)/松戸(市立)/銚子(市立)/野田中央/八千代東/船橋二和/柏中央/千葉大宮/白井/成田/市川/東葉/和洋国府台女子/麗澤/日出学園/国府台女子学院高等部/東邦大学付属東邦/専修大学松戸/柏日体/日本大学習志野/千葉日本大学第一/中央学院/横芝敬愛/八千代松陰/東京学館浦安/志学館高等部/昭和学院秀英/市原中央/流通経済大学付属柏/西武台千葉/千葉国際/わせがく/木更津総合

## 東京都(590名)

東京工業大学附属科学技術/筑波大学附属/井草/上野/江戸川/大泉/大森/大山/北園/北多摩/清瀬/久留米西/小宮/国分寺/小山台/江北/小平/小松川/鷲宮/忍岡/石神井/昭和/杉並/墨田川/高島/豊島/豊多摩/西/白鷺/八丈/東/東大和/日野/富士/富士森/淵江/府中/府中東/府中西/福生/文京/保谷/本所/町田/松原/三田/三鷹/向丘/武蔵(都立)/武蔵丘/武蔵村山/八潮/両国/羽村/足立新田/砂川/武蔵野北/小平南/田無/東大南/東村山西/晴海総合/飛鳥/桐ヶ丘/科学技術/薔花/上水/青梅総合/小金井北/新宿山吹/穂ヶ丘/東久留米総合/九段/多摩科学技術/大妻/かえつ有明/神田学園/共立女子/錦城学園/正則学園/東京家政学院/東洋/二松學舎大学附属/三輪田学園/和洋九段女子/広尾学園/正則/東京女子学園/普連土学園/山脇学園/海城/成城/保善/目白研心/関東国際/國學院/実践女子学園/渋谷教育学園渋谷/帝京八王子/東海大学付属望星/富士見丘/跡見学園/都文館/京華女子/京北/駒込/淑徳SC高等部/貞静学園/東京電機大学/東洋女子/獨協/日本大学豊山/文京学院大学女子/桜丘/順天/女子聖学院/駿台学園/聖学院/星美学園/瀧野川女子学園/東京成徳大学/日本大学第一/安田学園/中村/足立学園/潤徳女子/江戸川女子/文教大学付属/ト

キワ松学園/八雲学園/蒲田女子/田園調布学園高等部/恵泉女子学園/国士館/駒場学園/聖トミニコ学園/世田谷学園/東京農業大学第一/日本大学櫻丘/玉川学園高等部/日本大学第三/実践学園/東亜学園/大妻中野/杉並学院/佼成学園/文化学園大学杉並/専修大学附属/日本大学第二/日本大学鶴ヶ丘/川村/芝浦工業大学/十文字/城西大学附属城西/昭和鉄道/淑徳巣鴨/豊島学院/豊南/本郷/淑徳/城北(私立)/大東文化大学第一/帝京/東京家政大学附属女子/日本大学豊山女子/東京女子学院/富士見/武蔵(私立)/自由学園高等科/東星学園/工学院大学附属/東京純心女子/八王子学園八王子/八王子実践/昭和第一学園/明星/啓明学園/錦城/白梅学園/拓殖大学第一/日体桜華/明治学院東村山/日本放送協会学園/吉祥女子/成蹊/藤村女子/大成/明星学園/中央大学附属(小金井市)/武蔵野女子学院/文華女子/東海大学菅生/明治大学付属中野八王子/多摩大学附属聖ヶ丘/立教池袋

## 神奈川県(46名)

横浜緑ヶ丘/市ヶ尾/川崎北/逗子/厚木東/伊志田/座間/山北/南/川崎(市立)/寒川/橋本/大和東/水取沢/大原/相模原総合/横須賀総合/横浜清陵総合/麻生総合/神奈川総合産業/藤沢清流/横浜女学院/横浜英和女学院/横浜清風/桐蔭学園/武相/関東学院六浦/横浜創成館/横浜/横須賀学院/北鎌倉女子学園/藤嶺学園藤沢/聖園女学院/向上/旭丘/横浜専入/桐光学園

## 新潟県(36名)

新潟中央/新潟工業/新発田/中条/長岡/長岡大手/三条東/小千谷/小出/六日町/松崎常盤/高田/新井/有恒/高志/分水/直江津/北越/中越/新発田中央/新潟第一/東京学館新潟

## 富山県(2名)

石動/高岡第一

## 石川県(1名)

鶴岡園

## 福井県(2名)

美方/北陸

## 山梨県(26名)

甲府第一/巨摩/市川/身延/日川/都留/吉田/甲府西/甲府東/富士河口湖/白根/駿台甲府/山梨学院大学附属/東海大学付属甲府/日本大学明誠/富士学苑

## 長野県(62名)

飯山北/須坂東/長野西/長野東/上田/上田東/軽井沢/岩村田/野沢北/諏訪二葉/伊那弥生ヶ丘/飯田/飯田風越/松本県ヶ丘/松本美須ヶ丘/松本深志/松本蟻ヶ崎/松商学園/松本第一/文化女子大学附属長野/長野日本大学/上田西/東海大学付属第三/佐久長聖

## 岐阜県(1名)

麗澤瑞浪

## 静岡県(41名)

伊東/三島北/御殿場南/沼津東/沼津西/沼津城北/清水西/掛川西/袋井/浜松湖東/静岡西/静岡市立/浜松市立/富士東/伊豆中央/富士宮西/下田/三島/日本大学三島/加藤学園眺秀/加藤学園/静岡雙葉/静岡北/静岡聖光学院/浜松学院/浜松日体/藤枝明誠

## 愛知県(2名)

国府/上記以外の高等学校等

## 滋賀県(1名)

草津

## 大坂府(4名)

浪速/大谷/清風/清教学園

## 兵庫県(1名)

東洋大学附属姫路

## 和歌山県(1名)

近畿大学附属新宮

## 島根県(1名)

隠岐

## 広島県(2名)

ノートルダム清心/広島新庄

## 山口県(5名)

徳山/高水/誠英/慶進/早稲

## 徳島県(1名)

徳島文理

## 香川県(1名)

香川誠陵

## 愛媛県(1名)

愛光

## 高知県(3名)

高知追手前/高知学芸/明徳義塾

## 福岡県(2名)

泰星/筑紫学園

## 長崎県(1名)

佐世保北

## 熊本県(3名)

天草/くまもと清陵/一ツ葉

## 大分県(1名)

日田

## 宮崎県(5名)

宮崎大宮/宮崎日本大学/日向学院

## 鹿児島県(6名)

鹿児島中央/鹿児島玉龍/松陽/池田学園池田/鹿児島修学館/屋久島おおぞら

## 沖縄県(12名)

糸満/首里/小椋/浦添/名護/那覇国際/沖繩尚学/興南

高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定(11名)

外国の学校等(2名)

専修学校の高等課程(1名)

特別入試・編転入(2名)

# 城西大学 薬学部の 歩み

1965年1月

学校法人城西大学 設立認可

1965年4月

城西大学開設

1973年4月

薬学部薬学科・製薬学科開設

1977年4月

大学院薬学研究科  
薬学専攻修士課程開設

1979年4月

大学院薬学研究科  
薬学専攻博士後期課程開設

1998年4月

大学院薬学研究科  
医療薬学専攻修士課程開設

2001年4月

薬学部医療栄養学科開設

2005年4月

大学院薬学研究科  
医療栄養学専攻修士課程開設

2006年4月

薬学部薬学科(6年制)、  
薬学部薬科学科(4年制) 開設

2010年4月

大学院薬学研究科  
薬科学専攻博士前期課程開設

2012年4月

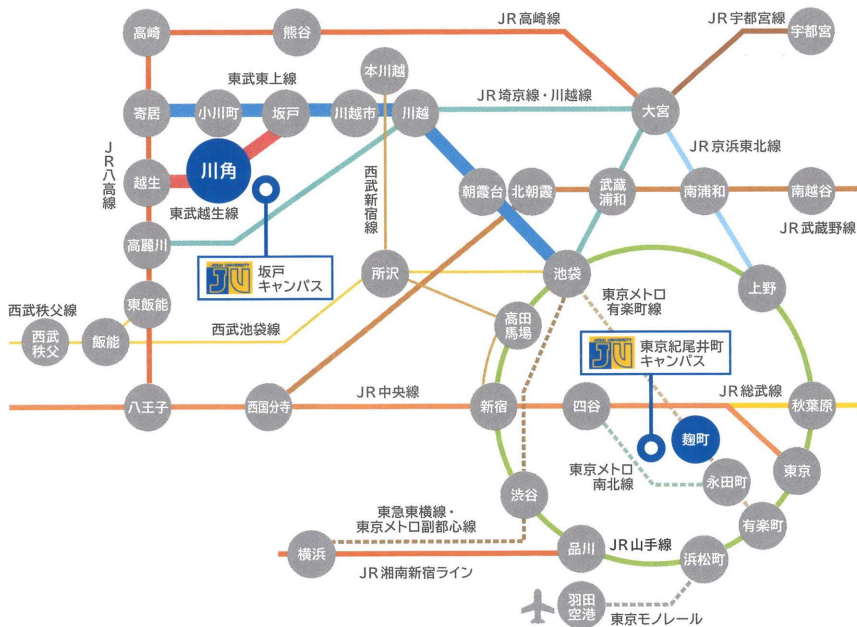
大学院薬学研究科  
薬学専攻博士課程開設

大学院薬学研究科  
薬科学専攻博士後期課程開設



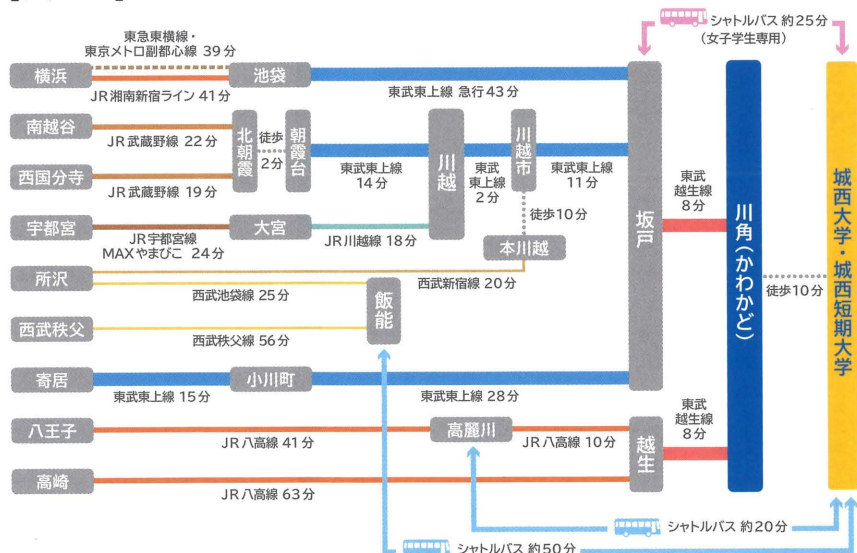
学校法人城西大学は2015年  
創立50周年を迎えました

[路線案内]



城西大学は、高麗川流域の地域行政（越生町、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町）と連携協力し、活力ある安心・安全な地域コミュニティの実現に貢献することを宣言しています。

[アクセス]



[シャトルバス案内]



[坂戸キャンパスまでの所要時間]

- 1) 東武越生線「川角(かわかど)」駅下車。徒歩10分。
- 2) 関越自動車道「鶴ヶ島インターチェンジ」より車で20分。※学生用駐車場有り。
- 3) 東武東上線「坂戸」駅下車。女子学生専用シャトルバス25分。
- 4) JR八高線「高麗川」駅下車。シャトルバス20分。
- 5) 西武池袋線「飯能」駅下車。シャトルバス50分。

JOSAI UNIVERSITY 城西大学 薬学部

願書請求・問い合わせ先

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1  
 入試課：TEL.049-271-7711 FAX.049-286-4477 <http://www.josai.ac.jp/>  
 薬学部事務室：TEL.049-271-7729

